

平成30年度 施策の概要

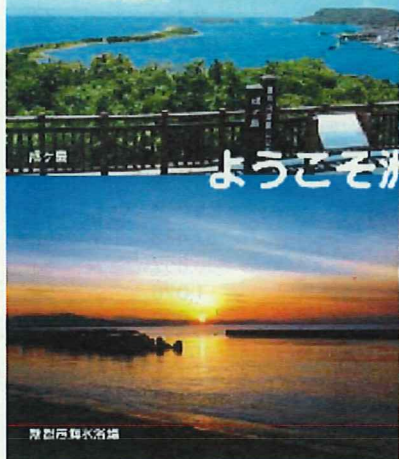
ETC専用 E28 神戸淡路鳴門自動車道

淡路島中央スマートIC



淡路島の中央に
新たな玄関口が誕生!

平成30年 **2月17日(土)**
15時開通!



洲本市 本四高速

洲本市

第2 市政の重点施策 目次

第2 市政の重点施策

I 「安全で安心な暮らしの実現」(NO.1～NO.61)

1 防災・防犯環境の充実

	NO,	1	2,323,708 千円	
	687,162 千円	NO,		
継 1	交通安全対策事業	8,489	1	
継 2	防犯対策事業	344	2	
拡 3	防犯灯LED化事業	1,200	3	
拡 4	災害時要援護者台帳整備事業	1,310	4	
継 5	緊急防災林整備事業	8,100	5	
継 6	漁港改修事業(炬口漁港海岸防潮堤整備事業)	51,000	6	
継 7	ポンプ場建設改良事業	493,700	7	
継 8	交通安全施設整備事業	12,500	8	
継 9	耐震化促進事業	40,922	9	
新 10	操法大会	6,875	10	
継 11	消防団充実強化事業	3,632	11	
継 12	消防施設整備事業	38,500	12	
新 13	業務継続計画策定事業	3,600	13	
新 14	Jアラート新型受信機整備事業	6,642	14	
継 15	南海地震等防災対策	2,746	15	
継 16	津波避難経路等整備事業	2,000	16	
継 17	災害用備蓄物資購入事業	4,500	17	
継 18	防災対策事業	1,102	18	

2 住まい・生活環境の充実

	90,692 千円			
継 1	田舎暮らし推進事業	806	19	
継 2	合併浄化槽設置助成事業	35,000	20	
継 3	まちづくり講座事業	439	21	
継 4	都市計画変更事業	8,385	22	
継 5	市営住宅ストック総合改善事業	22,450	23	
継 6	市営住宅移転事業	7,894	24	
拡 7	老朽空家対策事業	12,718	25	
継 8	風情ある住まいづくり支援事業	3,000	26	

3 子育て環境の充実

	394,468 千円			
継 1	子ども子育て応援事業(保育料軽減)	60,000	27	
継 2	子ども子育て応援事業(幼稚園保育料軽減)	10,000	28	
継 3	子育てにやさしいまちづくり事業	6,759	29	
拡 4	認定こども園整備事業	32,879	30	
新 5	保育の質の向上のための研修事業	1,582	31	
継 6	保育所改修費(鳥飼保育園改修事業)	6,148	32	
継 7	養育医療費	2,848	33	
継 8	乳幼児等医療費	111,067	34	
継 9	こども医療費(小学4年生～中学3年生医療費助成)	59,829	35	
拡 10	こども医療費(高校生医療費助成)	1,000	36	
継 11	妊婦健診事業	24,811	37	
継 12	妊娠・出産包括支援事業	10,723	38	
継 13	特定不妊治療事業	5,160	39	
継 14	小児予防接種事業	57,722	40	
継 15	子ども子育て応援事業(学用品提供)	3,700	41	
新 16	「主体的・対話的で深い学び」授業改善促進事業	120	42	
新 17	特別活動を要としたキャリア教育充実事業	120	43	

4 医療・福祉環境の充実

	1,151,386 千円			
継 1	淡路地区福祉有償運送事業	3,750	44	
継 2	障害福祉費(移動手段確保事業、特別障害者手当等、障害者団体等活動助成金など)	39,972	45	
継 3	障害福祉費(福祉年金の支給)	7,600	46	
継 4	障害者計画策定事業	350	47	
継 5	地域生活支援(地域活動支援センターの運営、相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業)	80,725	48	
継 6	在宅高齢者支援事業	6,267	49	
新 7	高齢期移行医療費	19,288	50	
継 8	重度障害者医療費	66,328	51	
継 9	高齢重度障害者医療費	57,488	52	
継 10	高齢者予防接種事業	36,857	53	
継 11	任意予防接種事業	1,076	54	
継 12	がん健診推進事業	990	55	
継 13	胃がんリスク健診事業	1,646	56	
継 14	特定健康診査等事業	27,155	57	
継 15	国民健康保険直営診療所の運営	480,000	58	
拡 16	自立支援型地域ケア会議推進事業	2,216	59	
拡 17	認知症対策事業	10,042	60	
継 18	介護サービス事業(特別会計・企業会計)	309,636	61	

第2 市政の重点施策

NO, 2

II 「活力とにぎわいのあるまちづくり」(NO,62~NO,115)		2,625,566	千円	
1	働く場の創出と地域産業の振興	1,269,900	千円	NO,
継	1 都市農村交流促進事業(淡路島玉ねぎサポート事業)	700		62
継	2 就農サポートハウス管理費	2,106		63
継	3 農業6次産業化推進事業	1,800		64
継	4 畜産振興総合対策費	6,723		65
継	5 うしちから誘発推進事業	14,650		66
継	6 農業基盤整備事業	51,500		67
継	7 ため池等整備事業	212,862		68
継	8 広域営農団地農道整備事業	12,033		69
継	9 土地改良事業 土地改良施設維持管理適正化事業	7,450		70
継	10 多面的機能支払交付金事業	154,763		71
継	11 中山間地域活性化推進事業	96,500		72
拡	12 担い手育成対策費	9,955		73
継	13 新規就農総合支援事業	7,200		74
継	14 農地集積事業	2,000		75
継	15 有害鳥獣防除対策費	51,556		76
継	16 有害鳥獣防除対策費(捕獲鳥獣の効率的な処理システム構築検討事業)	1,000		77
継	17 築礎設置事業	5,000		78
継	18 タコツボ投入費	1,000		79
継	19 中間育成事業(稚魚・稚貝放流)	4,190		80
継	20 中間育成事業(中間育成施設整備)	5,000		81
継	21 元気な水産業創造事業(豊かな海づくり活動組織補助)	3,610		82
継	22 元気な水産業創造事業(水産物供給施設整備事業補助金)	39,600		83
継	23 漁港改修事業(炬口海水浴場整地工事ほか)	15,401		84
拡	24 土地取得造成事業	447,600		85
継	25 企業立地対策事業	33,570		86
新	26 未来の担い手確保事業(奨学金返済支援)	1,000		87
継	27 起業支援事業	3,420		88
継	28 元気な商工業創造事業	6,500		89
継	29 温泉事業組合補助金	11,200		90
継	30 観光振興費	44,147		91
継	31 観光対策費(島まつり協賛金ほか)	12,380		92
新	32 おすすめふるさと出展事業	1,484		93
新	33 食のブランド確立による洲本市海外PR事業	2,000		94
2	社会資本の整備	779,938	千円	
新	1 五色文化ホール施設整備事業	45,234		95
継	2 公共交通会議運営	425		96
拡	3 みなとにぎわいプロジェクト事業	32,989		97
新	4 高田屋公園改修事業	31,000		98
拡	5 道路新設改良事業(交付金)	130,000		99
継	6 道路新設改良事業(単独)	40,670		100
継	7 道路維持補修事業	146,300		101
継	8 道路新設改良事業(過疎)	61,400		102
継	9 道路新設改良事業(過疎)	93,000		103
継	10 河川改良事業	21,620		104
継	11 管渠建設改良事業	57,300		105
継	12 処理場建設改良事業	120,000		106
3	魅力ある新たな情報発信の充実	575,728	千円	
継	1 ふるさと洲本もっともっと応援寄附金事務事業	466,896		107
継	2 ふるさと産品発信事業	41,240		108
新	3 発信拠点施設事業	43,000		109
新	4 市勢要覧・市民便利帳作成事業	5,444		110
継	5 地域のいいところ発信事業	2,000		111
拡	6 洲本市ホームページ、庁内LAN設備更改事業	14,248		112
新	7 続おやじプロジェクト	500		113
継	8 全日本高等学校女子サッカー選手権大会開催事業	400		114
継	9 あわじ島スポーツフェスティバル事業	2,000		115

第2 市政の重点施策

NO, 3

Ⅲ「新たな魅力の創造」(NO,116~NO,164)		344,469	千円
1	既存ストックを活かした新たな資源の創出	84,430	千円 NO,
継 1	元旦歩こう会開催補助金	500	116
継 2	地域のつながり支援基金事業	25,000	117
継 3	エコプロジェクト推進事業	13,650	118
継 4	エコプロジェクト推進事業(菜の花ひまわり産地加速化事業)	1,000	119
継 5	エコプロジェクト推進事業(産官学)	4,450	120
継 6	エコプロジェクト推進事業(竹資源)	3,650	121
継 7	松くい虫防除対策費	1,600	122
継 8	住民参画型里山林再生事業	1,000	123
継 9	成ヶ島渡船運行事業	3,800	124
継 10	洲本城整備事業	10,000	125
新 11	洲本城魅力再生伐採事業	3,000	126
継 12	歴史文化遺産保存事業	8,000	127
継 13	益習館跡管理費	6,280	128
継 14	歴史文化遺産活性化事業	1,500	129
継 15	スポーツ未来島構想事業	1,000	130
2	次代を担う豊かな人づくり	260,039	千円
新 1	洲本市PR図書製作事業	38,900	131
継 2	花景色創造事業	800	132
継 3	緑化推進事業	601	133
継 4	みどりのカーテン普及事業	200	134
継 5	みけつの里管理費	700	135
継 6	環境学習推進事業	2,672	136
新 7	住宅用太陽光発電システム及び蓄電池導入促進事業	3,900	137
継 8	定住促進事業(お帰りがさいプロジェクト)	75,300	138
継 9	定住促進住宅管理費	2,230	139
継 10	国内姉妹都市交流事業	300	140
新 11	洲本市奨学金	120	141
継 12	三島奨学金	383	142
継 13	科学のふしぎ三島教室事業	1,000	143
新 14	すもとっ子情報の科学教室	2,415	144
新 15	授業におけるICT機器利用促進事業(小学校・中学校)	35,600	145
新 16	フューチャースクール事業	11,443	146
継 17	洲本市いじめ防止基本方針に基づく事業	300	147
拡 18	すもとっ子力だめし事業(小学校・中学校)	2,650	148
継 19	放課後における補充学習等推進事業(小学校・中学校)	3,300	149
継 20	インクルーシブ教育システム推進事業	1,819	150
継 21	インターネット利用基準作成支援事業	540	151
継 22	ふるさと学習事業	975	152
継 23	スクールソーシャルワーカー配置事業	2,938	153
継 24	外国人英語教師招致事業(小学校・中学校)	29,397	154
拡 25	すもとeパートナープロジェクト事業	3,496	155
継 26	プロから学ぶ創造力育成事業	200	156
継 27	すもとっ子∞塾事業	2,000	157
新 28	すもとっ子MANABIプロジェクト	1,000	158
継 29	すもとっ子走育プロジェクト事業	2,000	159
継 30	アスリートネットワークプロジェクト事業	2,500	160
継 31	図書購入事業	20,000	161
継 32	未来を奏でる吹奏楽応援事業	3,000	162
新 33	市立幼稚園閉園記念事業	1,000	163
新 34	幼稚園施設環境改善整備事業	6,360	164

第2 市政の重点施策

NO, 4

IV 淡路島をグローバルに捉えた施策の推進(NO,165~NO,179)

205,069 千円

		NO,
継 1	定住自立圏域職員交流推進事業	165
継 2	定住自立圏推進事業	166
継 3	公共交通支援事業	167
新 4	観光周遊バス社会実験事業	168
継 5	みなとにぎわいプロジェクト事業【再掲】	169
新 6	スマートIC利用促進事業	170
継 7	地方創生推進交付金事業	171
継 8	国際交流事業	172
継 9	心身障害児通園施設運営費	173
継 10	小児救急運営事業	174
新 11	淡路島日本遺産RPG開発事業負担金	175
新 12	北前船寄港地連携情報発信事業	176
新 13	高田屋嘉兵衛生誕250周年事業負担金	177
新 14	世界遺産登録のための活動費負担金	178
新 15	御食国ブランド確立促進事業負担金	179

第2 市政の重点施策

V 行財政改革の取組(NO,180~NO,183)

41,673 千円

		NO,
継 1	評価業務	180
継 2	個人番号カード関連事業	181
拡 3	諸証明書コンビニ交付事業	182
新 4	公用車ドライブレコーダー設置事業	183

○事業区分(名称)

継 交通安全対策事業

NO.1

一般会計

I-1-1-

総務部消防防災課

○事業費

8,489千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 8,489千円

○事業目的

交通マナーの普及高揚、交通安全思想の啓発を通じて、交通事故のない社会の実現。

○事業概要



○事業概要

洲本警察署、洲本交通安全協会等の関係機関と連携し、交通安全全般に係る対策事業の実施。
交通安全指導員による保育園での「うさちゃんクラブ」の実施、小中学校や街頭における交通安全啓発活動等。

○事業効果

園児から高齢者の広い年代層で交通安全に対する意識を高め、安全・安心なまちづくりに資する

○事業区分(名称)

継 防犯対策事業

NO.2

一般会計

I-1-2-

総務部消防防災課

○事業費

344千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 344千円

○事業目的

犯罪のない安全で安心な暮らしの実現

○事業概要



○事業概要

防犯見守り活動への支援 児童・生徒への安全啓発グッズの配布

○事業効果

防犯への取り組みを通じて、地域の安全・安心なまちづくりに資する

○事業区分(名称) 拡 防犯灯LED化事業

NO.3

一般会計

I-1-3-

企画情報部広報情報課

○事業費 1,200千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

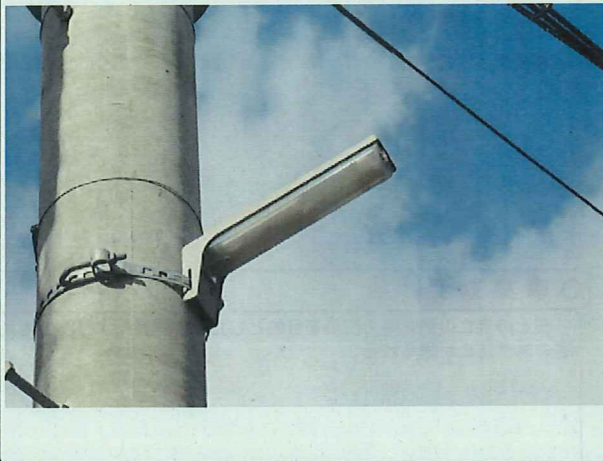
市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,200千円

○事業目的

地球温暖化防止対策の一環として、また、消費電力の削減による行政コスト削減のため、既存の蛍光灯型防犯灯をLED防犯灯へ更新を行う。

○事業概要



○事業概要

既設防犯灯(約3800基)のLED化
事業期間:平成30年度

○事業効果

防犯灯電気代の削減、維持管理の軽減、地球温暖化防止対策の一助

○事業区分(名称) 拡 災害時要援護者台帳整備事業

NO.4

一般会計

I-1-4-

総合戦略 健康福祉部福祉課

○事業費 1,310千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,310千円

○事業目的

避難行動要支援者名簿の整備を引き続き行うとともに、要支援者の氏名・住所・緊急時連絡先等を記載した「市民みまもりカード」を発行し、急病や災害時に必要な支援内容を周囲に的確に伝え、迅速な対応につなげる。

○事業概要



○事業概要

避難行動要支援者名簿の調製と、「市民みまもりカード」の発行

○事業効果

急病時や災害発生時において、要支援者の避難・救助活動の円滑化につながる。

○事業区分(名称)

継 緊急防災林整備事業

NO.5

一般会計

I-1-5-

産業振興部林務水産課

○事業費

8,100千円

国庫支出金 0千円 県支出金 4,447千円

市債 0千円 その他特財 149千円

一般財源 3,504千円

○事業目的

柏原山及び猪鼻ダム周辺の市有林内のスギ・ヒノキを対象に、適正な密度管理のため不用木を除去・淘汰するとともに、間伐材を利用した簡易な土留め工を設置し森林の防災機能の向上を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・森林環境保全 3,500千円
 保育間伐 A=10.0ha
- ・緊急防災林整備 4,500千円
 簡易土留工 A=10.0ha
- ・事務費 100千円

○事業効果

表土の流亡の防止等の防災を目的とした森林整備により、山地災害の未然防止が図られる。

○事業区分(名称)

継 漁港改修事業(炬口漁港海岸防潮堤整備事業)

NO.6

一般会計

I-1-6-

産業振興部林務水産課

○事業費

51,000千円

国庫支出金 25,500千円 県支出金 0千円

市債 22,900千円 その他特財 0千円

一般財源 2,600千円

○事業目的

海岸低地である炬口地区の生命財産を守るために、海岸保全施設(防潮堤、陸間)の整備を行い、津波・高潮による被害の軽減を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・炬口漁港海岸保全施設整備工事(津波高潮対策)
 防潮堤 L=49.9m
 胸壁 L=40.9m
 陸間 L=9.0m

○事業効果

津波・高潮による被害を軽減し、背後の人家、道路等の財産を守る。

○事業区分(名称)

継 ポンプ場建設改良事業

NO.7

下水道事業会計(企業)

I-1-7

都市整備部下 水道課

○事業費

493,700千円

国庫支出金 246,850千円 県支出金 0千円

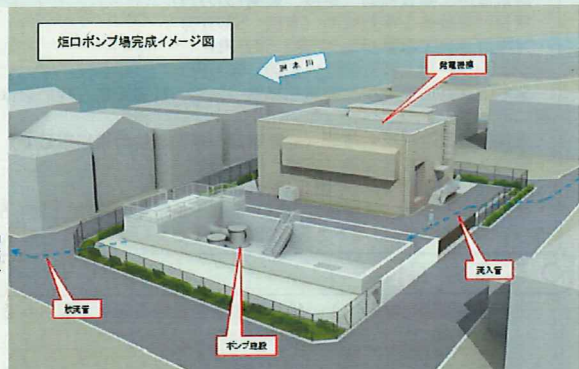
市 債 246,850千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

社会資本の更なる充実及び生活環境の向上と災害に強いまちづくりを推進する。

○事業概要



○事業概要

ポンプ場施設建設改良費。

- ①炬口ポンプ場建設工事393,700千円、内容：土木・建築工事・機械・電気設備工事
- ②洲浜ポンプ場長寿命化工事100,000千円、内容：ポンプ、除塵機

○事業効果

浸水の防止が図られる。

○事業区分(名称)

継 交通安全施設整備事業

NO.8

一般会計

I-1-8

都市整備部 建設課

○事業費

12,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 4,000千円 その他特財 0千円

一般財源 8,500千円

○事業目的

歩行者と自動車、自転車とともに安全で安心して通行できる通行空間の実現を図る。

○事業概要



○事業概要

市道の交通安全対策を行う事業

交通安全施設等管理委託費、夢街灯LED化工事費、区画線整備工事費、公設防犯灯設置工事費、交通安全原材料費など

○事業効果

交通事故発生を未然に防ぎ、安全な通行空間の確保を図る。

○事業区分(名称)

継 耐震化促進事業

NO.9

一般会計

I-1-9-

都市整備部都市計画課

○事業費

40,922千円

国庫支出金 19,711千円 県支出金 11,699千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 9,512千円

○事業目的

住宅・建築物の耐震化に補助することにより、安全安心なまちづくりを推進する。

○事業概要



○事業概要

- ・簡易耐震診断事業(建築士を派遣)
- ・耐震改修計画策定費補助(費用の2/3で上限20万円)
- ・耐震改修工事費補助(定額、最高130万円)
- ・簡易耐震改修工事費補助(定額 50万円)
- ・屋根軽量化工事費補助(定額 50万円)
- ・シェルター型工事費補助(定額 50万円)
- ・緊急輸送路沿道建築物耐震化補助(診断、計画策定 補助額は面積に応じて)
- ・大規模建築物耐震化補助(計画策定 補助額は面積に応じて)
- ・防災ベッド等設置補助(定額 10万円)
- ・住宅建替工事費補助(定額 100万円)
- ・感震ブレーカー設置費補助(既存改修:工事費の1/2で上限1.5万円 新築:工事費の1/2で上限1万円)

○事業効果

住宅等の耐震化などにより地震時の安全性能の向上が図られる。

○事業区分(名称)

新 操法大会

NO.10

一般会計

I-1-10-

総務部消防防災課

○事業費

6,875千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 6,875千円

○事業目的

消防活動の基本動作である消防操法技術の向上と団員の士気高揚を図る

○事業概要



○事業概要

2年に1度開催する消法操法大会は、消防団員としての自覚と連帯意識を高めるとともに、消火活動の基本動作である消防操法技術の習得・習熟を図るものである。
大会実施の約2か月前から全体講習や個別訓練を行う。

○事業効果

消防活動の進歩充実に寄与し、災害に強い安全で安心な街づくりを推進

○事業区分(名称) 継 消防団充実強化事業

NO.11

一般会計

I-1-11

総務部消防防災課

○事業費 3,632千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 2,000千円

一般財源 1,632千円

○事業目的

消防団の充実及び装備品強化と団員確保による消防団における地域防災力の強化

○事業概要



○事業概要

本市消防団の充実強化、団員確保による消防団における地域防災力の強化に取り組み、本市の防災力向上を図る。

○事業効果

消防団の充実強化による本市の防災力の向上

○事業区分(名称) 継 消防施設整備事業

NO.12

一般会計

I-1-12

総務部消防防災課

○事業費 38,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 36,000千円 その他特財 0千円

一般財源 2,500千円

○事業目的

市消防団の各分団における装備品及び施設等の整備を行い、消防力の維持・強化を図る。

○事業概要



○事業概要

市消防団の各分団における装備品の更新、また施設等の改修

消防ポンプ自動車更新 2台(千草分団 加茂分団)
加茂コミュニティ消防センター、鮎原分団地域拠点施設の防水塗装工事

○事業効果

各分団の充実強化による本市の消防防災力の向上

○事業区分(名称)

新 業務継続計画策定事業

NO.13

一般会計

I-1-13

総合戦略 総務部 消防防災課

○事業費

3,600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 3,600千円

一般財源 0千円

○事業目的

災害発生時、災害対応の最前線に立つ自治体及び職員が自ら被災した場合でも、災害対応及び最低限必要な業務を継続できるよう業務継続計画を策定する。

○事業概要



○事業概要

自治体被災を想定した災害対応計画策定

○事業効果

自治体自ら被災するような大災害時にも、非常時優先業務を適切かつ迅速に実施できる。

○事業区分(名称)

新 Jアラート新型受信機整備事業

NO.14

一般会計

I-1-14

総合戦略 総務部 消防防災課

○事業費

6,642千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

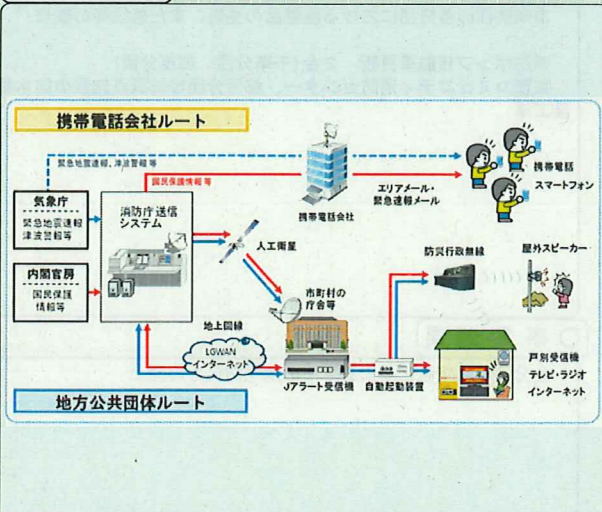
市債 6,600千円 その他特財 0千円

一般財源 42千円

○事業目的

Jアラートによる災害情報伝達に要する処理時間を大幅に短縮できること、また気象庁から配信される緊急地震速報が新形式による電文配信となることから、これに対応できる新型受信機の整備

○事業概要



○事業概要

Jアラート新型受信機の整備

○事業効果

Jアラートによる災害情報の伝達がより一層の迅速化、正確性向上が可能となる。

○事業区分(名称)

継 南海地震等防災対策

NO, 15

一般会計

I-1-15

総務部消防防災課

○事業費

2,746千円

国庫支出金 0千円 県支出金 570千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,176千円

○事業目的

市防災計画や防災マップ等の作成や防災訓練の実施など、市の防災や危機管理にかかる施策の実施

○事業概要



○事業概要

自主防災組織及び小中学校の防災学習や防災訓練の実施、またはその支援。
電子ハザードマップのデータ更新
防災啓発事業の実施

○事業効果

防災に対して関心を持ってもらうことで市民の防災力向上及び災害に強いまちづくりの推進

○事業区分(名称)

継 津波避難経路等整備事業

NO, 16

一般会計

I-1-16

総務部消防防災課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 1,000千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,000千円

○事業目的

大規模災害時における地域住民の津波避難対策の充実

○事業概要



○事業概要

南海トラフ巨大地震発生時の津波避難対策のため、高台への避難経路等の整備

○事業効果

大規模災害時における高台への避難経路等の確保

○事業区分(名称)

継 災害用備蓄物資購入事業

NO.17

一般会計

I-1-17

総務部消防防災課

○事業費

4,500千円

国庫支出金 _____ 県支出金 _____
 市 債 _____ その他特財 _____
 一般財源 4,500千円

○事業目的

大規模災害時には、物資供給が外部から困難な状況になることも想定し、拠点となる指定避難所に分散することで物資を確保する。

○事業概要



○事業概要

大規模災害発生時に避難所へ避難した被災者に対する食糧等の物資支給に対応するため、拠点となる指定避難所に分散して備蓄する

○事業効果

物資搬送ルートが確保できない場合においても、避難者に対して即座に物資が供給可能となる。

○事業区分(名称)

継 防災対策事業

NO.18

一般会計

I-1-18

総合戦略 教育委員会学校教育課

○事業費

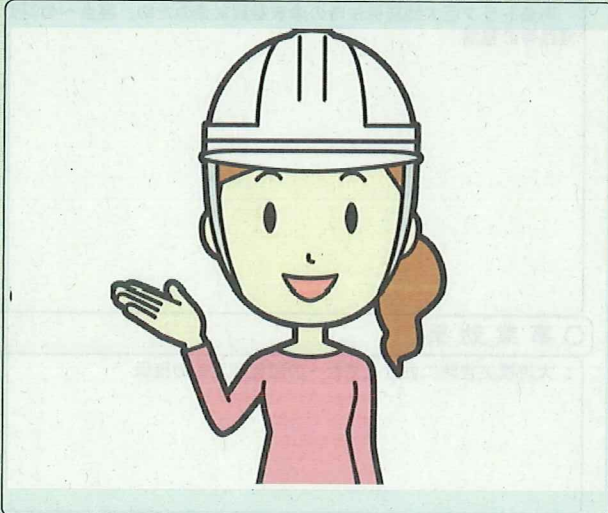
1,102千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円
 市 債 0千円 その他特財 0千円
 一般財源 1,102千円

○事業目的

小学校1年生入学時に防犯ブザー、ヘルメットを配布(ヘルメットは小学校4年生進学時にも配布)し、小学生の登下校時や授業中等における防犯、防災対策に資する。

○事業概要



○事業概要

防犯ブザー、ヘルメットを配布。(ヘルメットは小学校4年生進学時にも配布)

○事業効果

防災教育の推進

○事業区分(名称)

継 田舎暮らし推進事業

NO. 19

一般会計

I-2-1-

企画情報部 企画課

○事業費

806千円

国庫支出金 0千円 県支出金 15千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 791千円

○事業概要



○事業目的

洲本市田舎暮らし推進協議会の運営に係る経費や、洲本市田舎暮らし応援サイトSUMOTTOの保守点検等委託業務のほか、兵庫県住宅政策課に事務局を置く「ひょうご田舎暮らし・多自然居住支援協議会」の負担金。

○事業概要

洲本市田舎暮らし推進協議会の運営に係る経費や、洲本市田舎暮らし応援サイトSUMOTTOの保守点検等委託業務のほか、兵庫県住宅政策課に事務局を置く「ひょうご田舎暮らし・多自然居住支援協議会」の負担金。

○事業効果

洲本市田舎暮らし応援サイト「SUMOTTO」については、サイト上部に移住者の最も関心の高い「空き家バンク」を設置することでサイトへの誘因効果を高めており、成約率にも効果が出てきています。そのほか、フェイスブックやinstagramなどのSNSによる洲本市の美しい画像を発信しており、洲本市の魅力発信や観光客等の交流人口の促進にも効果が期待できます。

○事業区分(名称)

継 合併浄化槽設置助成事業

NO. 20

一般会計

I-2-2-

市民生活部 生活環境課

○事業費

35,000千円

国庫支出金 11,010千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 1,800千円

一般財源 22,190千円

○事業概要



○事業目的

家庭から排出される生活雑排水による水路や河川、海域等の公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図ることを目的として、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付する。

○事業概要

合併処理浄化槽設置整備事業補助金

①通常補助分

対象者：個人の住宅に合併処理浄化槽を設置する者
補助金：5人槽332千円 7人槽414千円 10人槽548千円

②上乗せ補助分

対象者：①の対象者のうち、し尿くみ取り及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ切り替える者（新築は対象外）
補助金：①の補助金に次の金額を加算する 5人槽160千円 7人槽200千円 10人槽270千円

③その他

対象者：合併処理浄化槽の設置に伴い、単独処理浄化槽を撤去する者[補助金]上限90千円

○事業効果

合併処理浄化槽はトイレの水洗化で快適な居住環境づくりだけでなく、生活排水による河川・海域等の公共用水域の水質汚濁を防止し、きれいな水で美しく豊かな自然を守ることができる。

○事業区分(名称)

継 まちづくり講座事業

NO. 21

一般会計

I-2-3-

都市整備部都市計画課

○事業費

439千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

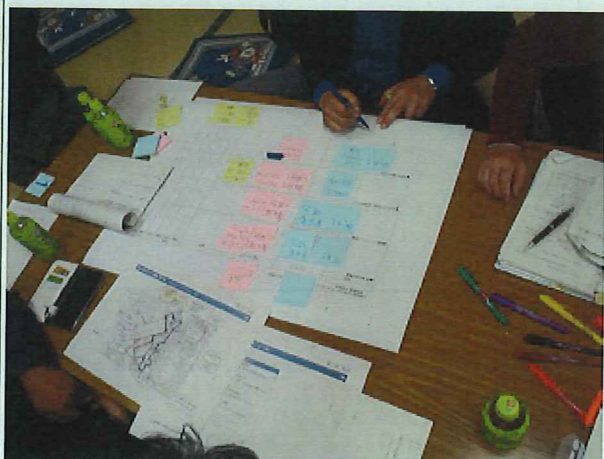
市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 439千円

○事業目的

住民主体によるまちづくりの手法を熟知した専門家を派遣し、地域リーダーの養成や住民主体・協働体制によるまちづくり活動の誘引・定着を目指す。

○事業概要



○事業概要

地域の皆さんに参加していただくワークショップ形式によるまちづくりの出前講座で、専門の講師を招いて、まち歩き等を通して地域のまちの構想づくり等を行う。

○事業効果

住民が主体となったまちづくりの検討が図られる。

○事業区分(名称)

継 都市計画変更事業

NO. 22

一般会計

I-2-4-

都市整備部都市計画課

○事業費

8,385千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 8,385千円

○事業目的

平成14年度より、運用している都市計画情報支援システムについて、システム改修及びシステムデータ移行を行う。

○事業概要



○事業概要

- ・都市計画決定(変更等)に伴う基礎資料の作成
- ・都市計画規制情報図等の修正
- ・都市計画情報システムの更新

○事業効果

規制情報のシステム更新を行うことにより、都市計画情報の整理、提供方法等が改善され、住民へわかりやすい情報提供が行える。

○事業区分(名称)

継 市営住宅ストック総合改善事業

NO. 23

一般会計

I - 2 - 5 -

都市整備部都市計画課

○事業費

22,450千円

国庫支出金 7,475千円 県支出金 0千円

市債 14,900千円 その他特財 0千円

一般財源 75千円

○事業目的

住まい・住環境の改善のため、市営住宅を改修する。

○事業概要



○事業概要

- ・鳥飼上団地ストック改善工事
- ・由良(低)団地ストック改善工事設計委託

○事業効果

施設の安全性確保又は長寿命化が図られる。

○事業区分(名称)

継 市営住宅移転事業

NO. 24

一般会計

I - 2 - 6 -

都市整備部都市計画課

○事業費

7,894千円

国庫支出金 880千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 7,014千円

○事業目的

老朽化した市営住宅船場団地の用途廃止に伴う既存入居者の円滑な移転の促進を図る。

○事業概要



○事業概要

老朽化した市営住宅船場団地の用途廃止に伴う既存入居者の円滑な移転を推進するため、移転費用の補償や民間賃貸住宅への移転の際の家賃の助成を行う。

○事業効果

老朽化した市営住宅船場団地入居者の円滑な移転が図られる。

○事業区分(名称)

拡 老朽空家対策事業

NO. 25

一般会計

I-2-7-

都市整備部都市計画課

○事業費

12,718千円

国庫支出金 4,840千円 県支出金 2,420千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 5,458千円

○事業目的

安全・安心で快適な地域社会を維持するため市民生活に対して負の影響を及ぼす放置空家の解消並びに、空家等及び空家等の跡地の有効活用を図る

○事業概要



国土交通省空き家再生等推進事業【除却タイプ】より

○事業概要

- ・空家の調査
- ・空家解体助成
- ・空家等対策協議会の開催

○事業効果

空家情報(データベース)が整理できるとともに、危険空家の除却補助を行うことで、危険な空家の解消が図られる。

○事業区分(名称)

継 風情ある住まいづくり支援事業

NO. 26

一般会計

I-2-8-

都市整備部都市計画課

○事業費

3,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,000千円

○事業目的

地域の風土で培われた貴重な住まいの文化を継承し、豊かな自然と調和した風情ある住まいづくりに資するものとして、住宅等の整備を行う者に対し助成を行う。

○事業概要



淡路瓦工業組合HPより

○事業概要

【淡路瓦部門】【生け垣部門】【緑化部門】の各部門において、住宅等の所有者が対象工事を行った場合、費用の一部を助成する。
 【助成内容】:
 【淡路瓦】屋根工事に要した費用の1/3で上限10万円
 【生け垣】生け垣工事に要した費用の1/3で上限5万円
 【緑化】緑化工事に要した費用の1/3と緑化面積に5千円を乗じた額を比較した低い金額で上限5万円
 【対象者】: 市内に住所を有し、自ら居住する住宅を所有する者

○事業効果

地場産業の育成と豊かな自然と調和した風情ある住まいづくりの推進が図られる。

○事業区分(名称)

継 子ども子育て応援事業(保育料軽減)

NO. 27

一般会計

I-3-1-

健康福祉部 子ども子育て課

○事業費

60,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 60,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

子育てに係る経済的負担を軽減することにより、安心して子どもを産み育てることができる環境作りを推進する

○事業概要



○事業概要

同一世帯の第2子以降(3歳児以上)に対し、助成金交付の方法により保育料等の軽減措置を行う。(月額21,000円上限)

○事業効果

子育て環境の向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 子ども子育て応援事業(幼稚園保育料軽減)

NO. 28

一般会計

I-3-2-

教育委員会 学校教育課

○事業費

10,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 10,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

子育て世帯の負担を軽減し、優良な子育て環境の提供を目指す。幼稚園第2子以降保育料軽減事業

○事業概要



○事業概要

幼稚園第2子以降保育料軽減。

○事業効果

子育て支援

○事業区分(名称)

継 子育てにやさしいまちづくり事業

NO, 29

一般会計

I-3-3-

総合戦略 健康福祉部 子ども子育て課

○事業費

6,759千円

○事業目的

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

安心して子どもを産み育てることができる環境作りを推進する

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 6,759千円

○事業概要



○事業概要

安心して子どもを産み育てることができる環境作りを推進するため、妊婦または乳児が医療機関を受診する際のタクシー利用料金の助成を行う。
子育て世帯への支援、洲本市の子育て支援の広報の実施。

○事業効果

子育て環境の向上が図られる。

○事業区分(名称)

拡 認定こども園整備事業

NO, 30

一般会計

I-3-4-

総合戦略 健康福祉部 子ども子育て課

○事業費

32,879千円

○事業目的

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

公立認定こども園の新築整備

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 32,879千円

○事業概要



○事業概要

認定こども園整備にかかる備品等追加費用。

開園予定：平成31年4月 定員：180名

○事業効果

保育、幼児教育など、多様な子育て環境の提供が行える。

○事業区分(名称)

新 保育の質の向上のための研修事業

NO. 31

一般会計

I-3-5-

総合戦略 健康福祉部 子ども子育て課

○事業費

1,582千円

国庫支出金 791千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 791千円

○事業目的

保育士の専門性向上と質の高い人材を安定的に確保することで、子どもを安心して育てることができる体制整備を行う

○事業概要



○事業概要

保育の質の向上のための研修事業。

○事業効果

子育て環境の向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 保育所改修費(鳥飼保育園改修事業)

NO. 32

一般会計

I-3-6-

総合戦略 健康福祉部 子ども子育て課

○事業費

6,148千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 4,000千円 その他特財 0千円

一般財源 2,148千円

○事業目的

公立保育所の老朽化等による修繕必要箇所及び園児の安全保持に必要な箇所の修繕

○事業概要



○事業概要

鳥飼保育園空調工事に関する経費。

○事業効果

園児の保育環境の維持・向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 養育医療費

NO.33

一般会計

I-3-7-

市民生活部 保険医療課

○事業費

2,848千円

国庫支出金 1,209千円 県支出金 604千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,035千円

○事業目的

入院養育を必要とする未熟児に対し、指定養育医療機関において医療の給付を行うことにより、健康管理と健全な育成を図ることを目的とする。

○事業概要



○事業概要

母子保健法に基づく入院養育を必要とする未熟児の医療費(保険診療における自己負担額及び食事療養費)の助成を行う。母子保健法の規定では所得税・市民税の額により徴収基準額を設けているが、徴収基準による自己負担分については全額市負担。【国負担: 1/2 県負担: 1/4 市負担: 1/4】

○事業効果

対象未熟児保護者等の経済的負担の軽減と対象未熟児の健全な育成を図る。

○事業区分(名称)

継 乳幼児等医療費

NO.34

一般会計

I-3-8-

市民生活部 保険医療課

○事業費

111,067千円

国庫支出金 0千円 県支出金 29,835千円

市債 0千円 その他特財 45,480千円

一般財源 35,752千円

○事業目的

乳幼児等に係る医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成と児童福祉の向上を図ることを目的とする。

○事業概要



○事業概要

子育て支援のため、0歳児～小学3年生まで通院・入院医療費の自己負担分全額を助成する。(0歳児以外は所得制限有)

※入院時の食事代、差額ベッド代、その他実費等は、助成対象外。

○事業効果

保護者等の経済的負担の軽減と乳児・児童の健全な育成に役立っている。

○事業区分(名称)

継 こども医療費(小学4年生~中学3年生医療費助成)

NO.35

一般会計

I-3-9-

市民生活部 保険医療課

○事業費

59,829千円

国庫支出金 0千円 県支出金 11,029千円

市債 0千円 その他特財 34,240千円

一般財源 14,560千円

○事業目的

こどもに係る医療費の助成することにより、こどもの健全な育成と児童福祉の向上を図ることを目的とする。

○事業概要



○事業概要

子育て支援のため、小学4年生~中学3年生まで通院・入院医療費の自己負担分全額を助成する。(所得制限有)

※入院時の食事代、差額ベッド代、その他実費等は、助成対象外。

○事業効果

保護者等の経済的負担の軽減とこどもの健全な育成を図る。

○事業区分(名称)

拡 こども医療費(高校生医療費助成)

NO.36

一般会計

I-3-10-

市民生活部 保険医療課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

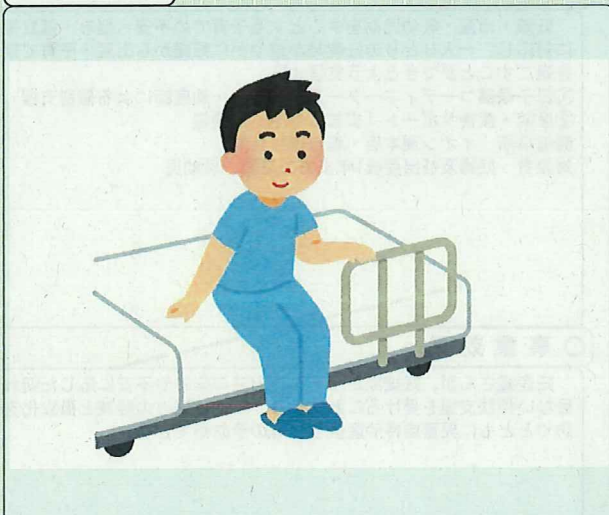
市債 0千円 その他特財 1,000千円

一般財源

○事業目的

高校生の入院に係る医療費の助成することにより、高校生の健全な育成を図ることを目的とする。

○事業概要



○事業概要

年度末年齢18歳までの高校生[通信制・定時制等は除く]の入院に係る医療費の自己負担分額全額助成を行う。(所得制限有)

※入院時の食事代、差額ベッド代、その他実費等は、助成対象外。

○事業効果

保護者等の経済的負担の軽減と高校生の健全な育成を図る。

○事業区分(名称)

継 妊婦健診事業

NO. 37

一般会計

I - 3 - 11

健康福祉部健康増進課

○事業費

24,811千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

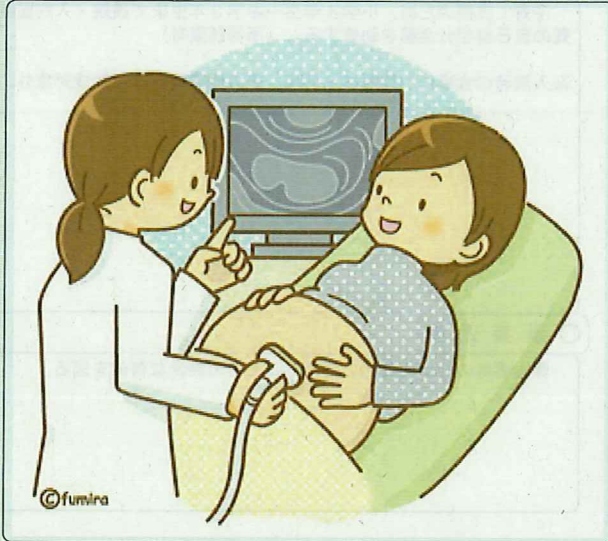
市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 24,811千円

○事業目的

妊娠中の経済的負担を軽減し、母体の健康保持増進を図り、健やかに安心して出産できる子育てにやさしい街づくりを目指す。

○事業概要



○事業概要

妊婦が健やかに妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査にかかる費用に対し、受診回数14回かつ助成金額98,000円を限度として助成する。

※助成方法はチケット制

○事業効果

妊娠期に必要な妊婦健診を受けるための経済的負担を軽減することができ、母体の健康保持増進を図り、健やかに安心して出産できる。

○事業区分(名称)

継 妊娠・出産包括支援事業

NO. 38

一般会計

I - 3 - 12

総合戦略 健康福祉部健康増進課

○事業費

10,723千円

国庫支出金 4,048千円 県支出金 2,473千円

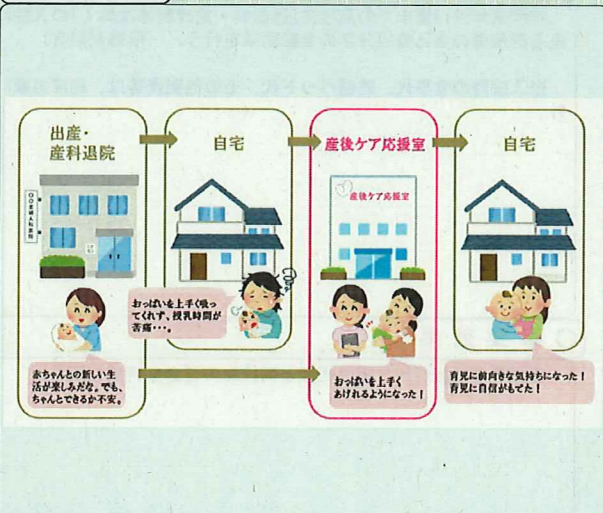
市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 4,202千円

○事業目的

妊娠・出産・乳幼児期を中心とする子育ての不安・悩み・孤立等に対応し、一人ひとりの妊産婦が健やかに妊娠から出産・子育て期を過ごすことができるよう切れ目のない支援することにより、市民が安心して子供を産み育てることができる環境の実現に寄与する。

○事業概要



○事業概要

妊娠・出産・乳幼児期を中心とする子育ての不安・悩み・孤立等に対応し、一人ひとりの妊産婦が健やかに妊娠から出産・子育て期を過ごすことができるよう支援する。

①母子保健コーディネーター及び保健師・助産師による個別支援

②産前・産後サポート「ままくらぶ」の開催

開催場所: イオン洲本店・総合福祉会館

対象者: 妊婦及び出産後1年までの産婦、乳幼児

○事業効果

妊産婦さんが、妊娠期から一人ひとりの悩みや不安に応じた切れ目のない相談支援を受けることにより、不安や悩みの軽減と孤立化を防ぐとともに児童虐待や産後うつ等の予防ができる。

○事業区分(名称)

継 特定不妊治療事業

NO. 39

一般会計

I - 3 - 13

健康福祉部健康増進課

○事業費

5,160千円

国庫支出金 0千円 県支出金 75千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 5,085千円

○事業目的

少子化対策の一環として、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)及び不育症治療に要する費用の一部を助成し、特定不妊治療及び不育症治療の経済的負担軽減を図る

○事業概要



○事業概要

①特定不妊治療に要した治療費から兵庫県特定不妊治療費助成事業の助成額を控除した額(治療1回あたりの上限額10万円)を助成する。
対象者:市内に住所を有する法律上の夫婦で、兵庫県特定不妊治療費助成を受けている者
②不育症治療費助成は、医療保険が適応されない不育症の治療等に要した医療費の1/2を助成する(1年度に1回まで)
対象者:市内に住所を有する法律上の夫婦で、妻が43歳未満、夫婦の所得が400万円未満の者

○事業効果

不妊に悩む方々の不妊治療による精神的・経済的負担を軽減できる。

○事業区分(名称)

継 小児予防接種事業

NO. 40

一般会計

I - 3 - 14

健康福祉部健康増進課

○事業費

57,722千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 57,722千円

○事業目的

伝染の恐れのある感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与するとともに、子どもの健康づくりを支援する。

○事業概要



○事業概要

予防接種法に基づき小児に対して実施する定期予防接種。
①B型肝炎(1才に至るまで) ②4種混合(生後3ヶ月~90ヶ月まで)
③ジフテリア・破傷風(11歳以上13歳未満) ④麻疹風疹混合1期(生後12か月~24か月に至るまで) ⑤麻疹風疹混合2期(小学校就学1年前の幼児) ⑥日本脳炎(3歳~90ヶ月まで、9歳~13歳未満、特例対象者は20歳未満) ⑦BCG(1歳に至るまで) ⑧ヒブワクチン(生後2か月~5歳まで) ⑨小児肺炎球菌ワクチン(生後2か月~5歳まで) ⑩子宮頸がん予防ワクチン(小学6年~高校1年生に相当する年齢の女子) ⑪水痘(生後12か月~36か月まで)
接種方法:医療機関における個別接種
助成額等:全額助成。

○事業効果

ワクチン接種により、あらかじめウイルスや細菌に対する免疫をつくり、感染症を予防することができる。また、実際に感染症にかかるよりも症状を軽くすることができ、周囲への感染拡大を予防することができる。

○事業区分(名称)

継 子ども子育て応援事業(学用品提供)

NO. 41

一般会計

I-3-15

総合戦略 教育委員会 学校教育課

○事業費

3,700千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,700千円

○事業目的

小学校入学時に必要な学用品等を提供し、優良な学習環境を提供、学力向上を目指す。

○事業概要



○事業概要

小学校入学時、学用品等を提供。
対象者：新小学1年生全員

○事業効果

子育て支援

○事業区分(名称)

新 「主体的・対話的で深い学び」授業改善促進事業

NO. 42

一般会計

I-3-16

教育委員会 学校教育課

○事業費

120千円

国庫支出金 県支出金 120千円

市債 その他特財

一般財源

○事業目的

主体的・対話的で深い学びの充実に向けた指導方法についての研究を行い、教員の授業力向上を図る。

○事業概要



○事業概要

主体的・対話的で深い学びの充実に向けた指導方法についての研究。

○事業効果

教職員の資質能力向上

○事業区分(名称)

新 特別活動を要としたキャリア教育充実事業

NO. 43

一般会計

I-3-17-

教育委員会 学校教育課

○事業費

120千円

国庫支出金 県支出金 120千円

市債 其他特財

一般財源

○事業目的

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、キャリア教育を軸とした実践研究及び教員研修を実施し、児童生徒一人一人のキャリア発達を支援し、キャリア教育の充実を図る。

○事業概要



○事業概要

キャリア教育を軸とした実践研究及び教員研修の実施。

○事業効果

学力・資質の向上

○事業区分(名称)

継 淡路地区福祉有償運送事業

NO. 44

一般会計

I-4-1-

総合戦略 健康福祉部 福祉課

○事業費

3,750千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 其他特財 0千円

一般財源 3,750千円

○事業目的

公共交通機関を利用することが困難な障害者などの移動手段の確保として、福祉有償運送事業者への車両購入や人材育成にかかる経費を助成する。

○事業概要



○事業概要

- ①車両購入事業：福祉有償運送車両の購入経費の助成
補助率：1/2以内、上限150万円
- ②車両改造事業：福祉車両の改造経費の助成
補助率：1/2以内、上限30万円
- ③運営事業：車検代・修理代・保険等の経費の助成
補助率：1/2以内、上限10万円
- ④運転者育成事業：運転者講習費用の助成
補助率：1/2以内、上限1.5万円

○事業効果

障害などの有無にかかわらず、すべての人が自由に移動できる環境を整えるため、現在の登録事業者を側面から支えらるとともに、新たな事業者の参入を促すことにより、利用者の利便性の向上が図れる。

○事業区分(名称)

継 障害福祉費(移動手段確保事業、特別障害者手当等、障害者団体等活動助成金など)

NO. 45

一般会計

I - 4 - 2 -

健康福祉部福祉課

○事業費

39,972千円

国庫支出金 21,508千円 県支出金 2,180千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 18,246千円

○事業目的

障害福祉全般に関する事務及び各種事業を実施することにより、障害者の地域生活を支援する。

○事業概要



○事業概要

障害福祉全般に関する事務及び各種事業を実施することにより、障害者の地域生活を支援する。
主な事業：移動手段確保事業、障害児福祉手当、特別障害者手当など

○事業効果

障害者が地域の一員として共に暮らし続けるための環境整備に繋がっている。

○事業区分(名称)

継 障害福祉費(福祉年金の支給)

NO. 46

一般会計

I - 4 - 3 -

健康福祉部福祉課

○事業費

7,600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 7,600千円

○事業目的

心身に障害のある者又はその扶養を行う者に対し、健全な市民生活の維持と福祉の増進に寄与することを目的とする。

○事業概要



○事業概要

障害福祉全般に関する事務及び各種事業を実施することにより、障害者の地域生活を支援する。
主な事業：移動手段確保事業、障害児福祉手当、特別障害者手当など

○事業効果

障害者の健全な市民生活の維持と福祉の増進が図られる。

○事業区分(名称)

継 障害者計画策定事業

NO. 47

一般会計

I-4-4-

健康福祉部福祉課

○事業費

350千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 350千円

○事業目的

障害者への支援を計画的に推進するために、「PDCAサイクル」のプロセスの一環として策定委員会を開催し、評価を行う。

○事業概要



○事業概要

平成26年度末策定の第2次洲本市障害者基本計画、平成29年度末策定の第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画の進捗状況の管理を行う。

○事業効果

進捗管理をすることにより、計画で策定した各種施策の推進が図られる。

○事業区分(名称)

継 地域生活支援(地域活動支援センターの運営、相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業)

NO. 48

一般会計

I-4-5-

健康福祉部福祉課

○事業費

80,725千円

国庫支出金 16,588千円 県支出金 10,725千円

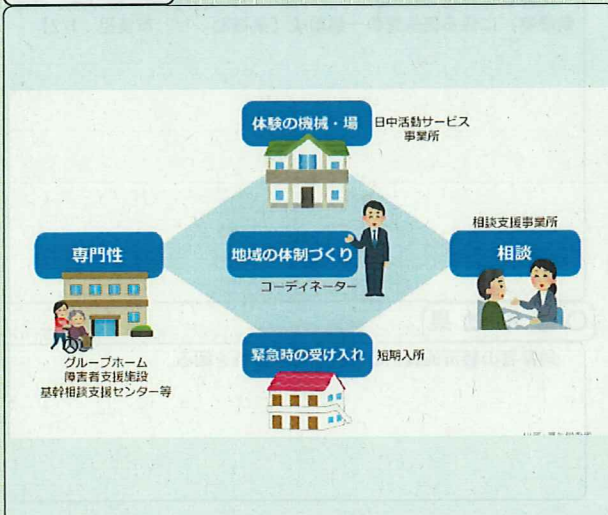
市債 0千円 その他特財 21,744千円

一般財源 31,668千円

○事業目的

障害者(児)が自立した生活を営むことができるよう、地域の特性や本人の状況に応じた地域生活支援事業を実施することで、障害者(児)の福祉の増進を図る。

○事業概要



○事業概要

障害者総合支援法に基づき、障害者(児)が自立した日常生活を営むことができるよう、地域の特性や本人の状況に応じた地域生活支援事業を実施することで、障害者(児)の福祉の増進を図る。主な事業例：相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、日中一時支援事業など

○事業効果

障害者が自立した生活を営むことをめざし、本人の状況に応じ利用できる様々な事業を展開し福祉の増進が図られている。

○事業区分(名称)

継 在宅高齢者支援事業

NO. 49

一般会計

I-4-6-

健康福祉部介護福祉課

○事業費

6,267千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 194千円

一般財源 6,073千円

○事業目的

高齢者の方が、住み慣れた地域社会の中で、引き続き生活していくことを支援し、もって高齢者の保健福祉の向上を図る。

○事業概要



○事業概要

①外出支援サービス事業

対象者：65歳以上の高齢者で車いすを利用している方で、一般の交通機関の利用が困難な方

自己負担金：市内：300円(片道)、市外：600円(片道)

②軽度生活援助事業

対象者：65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等に属する方であって日常生活上の援助が必要な方

自己負担金：200円/回(50分)

③緊急通報システム貸与事業

対象者：65歳以上のひとり暮らしの方及びひとり暮らしの重度身体障害者等

○事業効果

高齢者の自立および生活の質の確保を図ることができる。

○事業区分(名称)

新 高齢期移行医療費

NO. 50

一般会計

I-4-7-

市民生活部保険医療課

○事業費

19,288千円

国庫支出金 0千円 県支出金 5,787千円

市債 0千円 その他特財 2,400千円

一般財源 11,101千円

○事業目的

高齢期移行者に係る医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。

○事業概要



○事業概要

高齢期移行者(満65歳から満69歳の市民税非課税世帯の方：所得制限有)に係る医療費の一部助成【県補助：1/2 市負担：1/2】

○事業効果

対象者の経済的負担の軽減と健康維持を図る。

○事業区分(名称)

継 重度障害者医療費

NO. 51

一般会計

I - 4 - 8 -

市民生活部 保険医療課

○事業費

66,328千円

国庫支出金 0千円 県支出金 29,918千円

市 債 0千円 その他特財 6,480千円

一般財源 29,930千円

○事業目的

重度障害者に係る医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。

○事業概要



○事業概要

重度障害者(身体障害者手帳1、2級・精神障害者保健福祉手帳1級または療育手帳A判定の方:本人、配偶者、扶養義務者の所得制限有)に係る医療費の一部助成【県補助:1/2 市負担:1/2】

○事業効果

対象者の経済的負担の軽減と健康維持を図る。

○事業区分(名称)

継 高齢重度障害者医療費

NO. 52

一般会計

I - 4 - 9 -

市民生活部 保険医療課

○事業費

57,488千円

国庫支出金 0千円 県支出金 22,236千円

市 債 0千円 その他特財 13,000千円

一般財源 22,252千円

○事業目的

高齢重度障害者に係る医療費の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。

○事業概要



○事業概要

高齢重度障害者(後期高齢者医療の被保険者で身体障害者手帳1、2級・精神障害者保健福祉手帳1級または療育手帳A判定の方:本人、配偶者、扶養義務者の所得制限有)に係る医療費の一部助成【県補助:1/2 市負担:1/2】

○事業効果

対象者の経済的負担の軽減と健康維持を図る。

○事業区分(名称)

継 高齢者予防接種事業

NO. 53

一般会計

I - 4 - 10 -

健康福祉部健康増進課

○事業費

36,857千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 36,857千円

○事業目的

予防接種により肺炎などの重篤な呼吸器感染症を予防し高齢者の健康づくりを支援する。

○事業概要



○事業概要

予防接種法に基づき実施する高齢者への定期予防接種費用の一部を助成する。

高齢者インフルエンザ予防接種：対象者は、65歳以上の者、本人負担1500円

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種：対象者は、平成30年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者、本人負担3,000円

○事業効果

高齢者の死因上位である肺炎を予防するため、肺炎球菌による感染症に罹患する確率を下げ、重症化を防ぐことができる。

○事業区分(名称)

継 任意予防接種事業

NO. 54

一般会計

I - 4 - 11 -

健康福祉部健康増進課

○事業費

1,076千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,076千円

○事業目的

任意予防接種の費用助成により感染症を予防し、乳幼児と高齢者の健康づくりを支援する。

○事業概要



○事業概要

任意予防接種ワクチンの接種のための費用助成等を行う。

おたふくかぜ予防接種：対象者は1歳～4歳でおたふくかぜ未罹患者、本人負担 2,000円

肺炎球菌ワクチン予防接種：対象者は定期予防接種対象外者で75歳以上の者、本人負担 3,000円

○事業効果

定期予防接種期間に予防接種を受けたくても医学的な理由などにより受けることができなかった市民の接種（おたふくかぜ・高齢者肺炎球菌）費用負担を軽減することができる。また、予防接種法に基づかない予防接種（おたふくかぜ、高齢者肺炎球菌）において健康被害を受けた場合は、全国市長会予防接種事故賠償保障保険の行政措置災害補償により救済することができる。

○事業区分(名称)

継 がん健診推進事業

NO. 55

一般会計

I-4-12-

健康福祉部健康増進課

○事業費

990千円

国庫支出金 344千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 646千円

○事業目的

がんの早期発見と正しい健康意識の普及・啓発により、健康の保持及び増進を図るとともに、がんによる死亡者を減少させることを目標に、がん検診の受診率を向上させる。

○事業概要



○事業概要

がん対策基本法、がん対策基本計画に基づき、市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した者に対し、検診手帳及び無料クーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともにがんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図る。

○事業効果

クーポン券の使用により無料で受診ができるようにするなど受診しやすい環境づくりに取り組むことにより、受診率の向上を図られる。

○事業区分(名称)

継 胃がんリスク健診事業

NO. 56

一般会計

I-4-13-

健康福祉部健康増進課

○事業費

1,646千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 1,600千円

一般財源 46千円

○事業目的

集団健診の場において、血液検査でペプシノゲンの量とピロリ菌の有無を調べることで胃がんになるリスクを把握する機会をつくる。

○事業概要



○事業概要

集団健診時、40歳以上の希望者に対して、ペプシノゲンの量とピロリ菌の有無の検査を実施。(自己負担：2000円)

○事業効果

胃がんになるリスク検査の受診機会を提供するとともに受診をきっかけに胃がん検診や他の検診の受診促進につながる。

○事業区分(名称)

継 特定健康診査等事業

NO. 57

国民健康保険特別会計(事業勘定)

I-4-14-

市民生活部 保険医療課

○事業費

27,155千円

国庫支出金	0千円	県支出金	13,862千円
市債	0千円	その他特財	5,731千円
		一般財源	7,562千円

○事業目的

健康寿命の延伸および重症化予防による医療費の伸びの抑制。

○事業概要



○事業概要

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国民健康保険の保険者(洲本市)が40歳以上の被保険者に対して実施する特定健康診査およびその結果から生活習慣の改善が必要とされる被保険者への特定保健指導の実施。

○事業効果

○事業区分(名称)

継 国民健康保険直営診療所の運営

NO. 58

国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)

I-4-15-

健康福祉部 サービス事業所

○事業費

480,000千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	110,536千円
		一般財源	369,464千円

○事業目的

過疎地域における1次医療の普及及び健康増進を図る。

○事業概要



○事業概要

過疎地等における地域医療確保のため、上灘、五色、鮎原、塚の各国民健康保険診療所を運営する。

○事業効果

住み慣れた地域で市民が心身ともに健康でいきいきと活躍できる。

○事業区分（名称） 拡 自立支援型地域ケア会議推進事業

NO, 59

介護保険特別会計（事業勘定） I - 4 - 16 - 健康福祉部介護福祉課

○事業費 2,216千円

国庫支出金	853千円	県支出金	427千円
市債	0千円	その他特財	427千円
		一般財源	509千円

○事業目的

多様な課題を抱えた高齢者を包括的・継続的に支援するために、実践可能な環境整備等を行う。

○事業概要

洲本市自立支援型地域ケア個別会議
（構成員）



○事業概要

運動・口腔・栄養等のリハビリ専門職をはじめとする多職種が協働して、軽度認定者の支援内容についての検討を行い、高齢者の個別課題の解決、地域に共通した課題の把握等を行う。

開催回数：48回/年
検討件数：170件/年

○事業効果

高齢者の自立支援及び要介護状態の重度化防止。

○事業区分（名称） 拡 認知症対策事業

NO, 60

介護保険特別会計（事業勘定） I - 4 - 17 - 健康福祉部介護福祉課

○事業費 10,042千円

国庫支出金	3,867千円	県支出金	1,933千円
市債	0千円	その他特財	1,933千円
		一般財源	2,309千円

○事業目的

認知症地域支援推進員を配置し、地域における認知症の支援体制を構築して、認知症の医療と介護の切れ目ない提供を行う。

○事業概要



○事業概要

認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できる社会を目指し、認知症地域支援推進員や認知症サポート医を中心に、地域ネットワークを活用した見守り体制の構築と予防から重度まで継続的に一貫した支援体制の構築を図る。

【主な内容】

- ・認知症初期集中支援チームによる認知症の早期発見、早期対応に向けた支援
- ・認知症疾患医療センターとの連携
- ・認知症をささえる家族の会「にじの会」「ごしきの会」との連携及び支援
- ・脳いきいき相談
- ・認知症ケアパス（すもとオレンジライフサポート）の普及・周知

○事業効果

認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活できる。

○事業区分(名称)

継 介護サービス事業(特別会計・企業会計)

NO, 61

介護保険特別会計(サービス事業勘定)・介

I-4-18-

健康福祉部サービス事業所
介護事業会計

○事業費

309,636千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 309,636千円

一般財源 0千円

○事業目的

市営施設における介護サービスの提供。

○事業概要



○事業概要

- ・五色地域福祉センター、訪問介護事業所の運営(介護サービス特別会計分)
- ・デイサービスセンターやまて、五色訪問看護ステーション、五色健康福祉総合センターの運営(介護サービス事業・企業会計分)

○事業効果

地域において安心して介護サービスが利用できることで、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる。

○事業区分(名称)

継 都市農村交流促進事業(淡路島たまねぎサポーター事業)

NO, 62

一般会計

II-1-1-

総合戦略 産業振興部農政課

○事業費

700千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 700千円

○事業目的

たまねぎの作付面積は増加傾向であるが、機械化もすすんでいないところも多く、作業には多くの労力が必要となる。都市部に目を向け、農家とのマッチングを行い都市農村交流を図る。

○事業概要



○事業概要

新たな視点・発想に立った地域外のコーディネーターの力を借りて、活性化に伴う構想を作成する活性化推進事業を実施したうえで、この提案に向けた取り組みの支援を行っていく。

「都市農山漁村交流促進事業補助金」：1集落 上限20万円
重点事業：《「淡路島たまねぎサポーター事業」》：都市住民と人手不足に悩まされる農家とのマッチングを行い都市農村交流を図る。【淡路島たまねぎサポーター事業助成金】1集落 500千円

○事業効果

集落の活性化

○事業区分(名称)

継 就農サポートハウス管理費

NO. 63

一般会計

Ⅱ-1-2

総合戦略 産業振興部 農政課

○事業費

2,106千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	0千円
		一般財源	2,106千円

○事業目的

島内外の就農希望者に対して、研修中の短期滞在住宅の利用を提供することにより、就農につながりやすい環境を提供する。

○事業概要



○事業概要

島内外の就農希望者に対して、研修中の短期滞在住宅の運営・管理経費(光熱水費等)。
滞在住宅: ①鮎原下「ついでほん」 ②都志「たかた屋」 ③千草古民家

○事業効果

新規就農者の増加を図ることにより、地域農業の維持、発展に寄与する。

○事業区分(名称)

継 農業6次産業化推進事業

NO. 64

一般会計

Ⅱ-1-3

産業振興部 農政課

○事業費

1,800千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	0千円
		一般財源	1,800千円

○事業目的

これまで農業の生産面に対する支援を重点的に行ってきたところであるが、これに加えて地域の食材や地域ブランドのPR、販路の拡大等、消費・販売面からも支援を行う。

○事業概要



○事業概要

地域の食材や地域ブランドのPR、販路の拡大等、消費・販売面からも支援を行う。
①兵庫県で取り組む”食のイベント「淡路島」”の推進に参画
②食の探検事業WEBSITEによる地域の食材のPR充実
③1次産業者と商工業との連携
④近畿の食と農インバウンド推進協議会主催による先駆的取組の現地ツアー
⑤意見交換会への参加等
⑥すもとの未来をつくる女性活躍応援事業【新商品開発・販路開拓等支援事業】3件 上限10万円

○事業効果

ブランド力を高めることにより農業者の意欲向上と所得の向上を図り地域の農業を活性化していく。

○事業区分(名称)

継 畜産振興総合対策費

NO. 65

一般会計

Ⅱ-1-4

産業振興部農政課

○事業費

6,723千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 6,723千円

○事業目的

- ・和牛、乳牛の体型等の資質向上及び飼養管理技術の向上を促す。
- ・家畜ふん尿の堆肥化を行い有効利用を図ることにより、資源循環型農業を推進する。

○事業概要



○事業概要

- ①畜産共進会出展報償費
- ②堆肥流通助成金
- ③有機資源センター助成金

○事業効果

堆肥流通の活性化を図り、畜産業を活性化させる。

○事業区分(名称)

継 うしちから誘発推進事業

NO. 66

一般会計

Ⅱ-1-5

総合戦略 産業振興部農政課

○事業費

14,650千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 14,650千円

○事業目的

意欲ある農家・畜産グループへの畜産の生産力の維持・向上のため、各種助成事業により支援を行い、畜産経営の安定化を図る。

○事業概要



○事業概要

- ①養環境向上対策事業
- ②優良和牛導入・自家保留事業
- ③和牛肥育促進対策事業
- ④雌確定精液等人工授精事業
- ⑤ヘルパー利用促進事業
- ⑥優良乳牛導入推進事業等
- ⑦但馬牛安定繁殖事業

○事業効果

増頭と担い手の確保

○事業区分(名称)

継 農業基盤整備事業

NO.67

一般会計

Ⅱ-1-6-

産業振興部農地整備課

○事業費

51,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 26,500千円

市債 24,200千円 その他特財 0千円

一般財源 800千円

○事業概要



○事業目的

- ①ほ場整備調査計画と併せて、地域の現状把握と魅力を認識するワークショップを開催し、農業者と地域住民が一体となって計画づくりを行う。
- ②③農地の大区画化汎用化等の基盤整備を行い担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を推進し、生産効率を高める。
- ④老朽化が進んでいる石綿管の更新・補修を実施し、農業経営の安定及び農業の持続的発展を図る。

○事業概要

- ①ほ場施設整備事業を契機とした魅力あるさつくりの推進事業：負担率：国55%、県27.5%、市10%、地元7.5%
- ②県営ほ場整備事業 塔下地区 A=37.0ha 都志大宮地区 A=20.1ha
- ③ほ場整備事業(調査計画) 相原地区
- ④県営特定農業用管水路特別対策事業 鮎屋川地区：石綿管の撤去・更新 負担率：国55%、県35%、市10%

○事業効果

- ①現状把握と魅力を認識してもらう機会をつくり、ほ場整備区域だけでなく地域が一体となった計画づくりができる。
- ②③農地の大区画化、パイプライン化等により担い手への集積・集約に伴う営農の合理化が進み生産効率の向上が図られる。
- ④施設の機能確保及び農業経営の安定が図られ、持続的発展が見込まれる。

○事業区分(名称)

継 ため池等整備事業

NO.68

一般会計

Ⅱ-1-7-

産業振興部農地整備課

○事業費

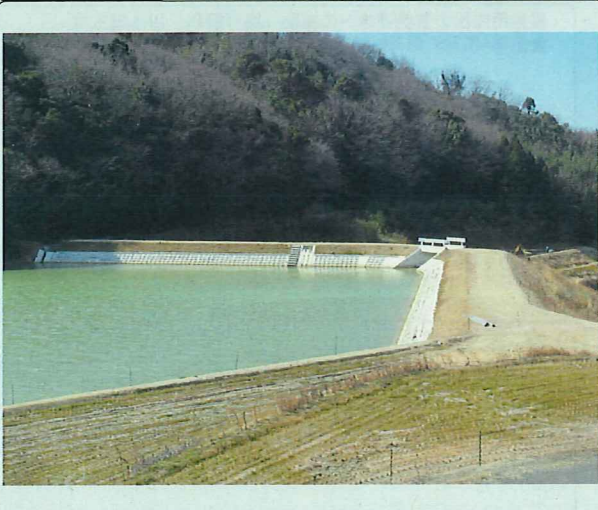
212,862千円

国庫支出金 0千円 県支出金 137,420千円

市債 52,800千円 その他特財 7,336千円

一般財源 15,306千円

○事業概要



○事業目的

- ①ため池の定期点検による機能診断、耐震調査を行い整備計画を策定する。
- ②ため池の底樋閉塞解消を図る。
- ③県営事業によるため池改修を実施する。
- ④治水対策及びため池管理者の防災意識の向上を図る。

○事業概要

- ①ため池整備事業(調査計画) 定期点検 115箇所、耐震性点検 10箇所、地震対策整備 4箇所
- ②市営ため池整備事業 坂上谷池補修工事
- ③県営ため池整備事業 負担金
- ④ため池治水活用拡大促進事業 ため池栓工事、管理助成

○事業効果

- ①定期点検により、現状、危険度、整備すべき箇所が判定する。
- ②③災害未然防止、適正管理が図られる。
- ④ため池の治水対策としての活用が図られる。

○事業区分(名称)

継 広域営農団地農道整備事業

NO. 69

一般会計

Ⅱ-1-8-

産業振興部農地整備課

○事業費

12,033千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 10,800千円 その他特財 0千円

一般財源 1,233千円

○事業目的

洲本市と南あわじ市の間を広域的に結ぶ基幹農道を整備し、農産物輸送の合理化を図る。

○事業概要



○事業概要

全体延長 L=17.0km 全幅W=10.75m 事業主体:県

○事業効果

生産地から消費地への農畜産物流の効率化を図り、基幹産業である農畜産業の振興及び地域産業の活性化を図る。

○事業区分(名称)

継 土地改良事業 土地改良施設維持管理適正化事業

NO. 70

一般会計

Ⅱ-1-9-

産業振興部農地整備課

○事業費

7,450千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 6,570千円

一般財源 880千円

○事業目的

農業用施設管理者の維持管理に対する意識向上を図るとともに、施設機能の保持と耐用年数確保を行う。

○事業概要



○事業概要

農業用施設の整備補修への補助 樋野川 川池田主堰
負担率:国30%,県30%,市10%,地元30%

○事業効果

施設の機能確保及び農業経営の安定が図られ、持続的維持管理が行える。

○事業区分(名称) 継 多面的機能支払交付金事業

NO. 71

一般会計

Ⅱ-1-10-

産業振興部農地整備課

○事業費 154,763千円

国庫支出金 0千円 県支出金 116,072千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 38,691千円

○事業目的

地域共同による農用地・水路・農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動及び今後の集落の農業(営農)についての話し合い等の地域資源の適切な保全管理のための推進活動を支援。

○事業概要



○事業概要

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進。農地維持66組織、資源向上(共同)59組織、資源向上(長寿命化)57組織

○事業効果

農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする。

○事業区分(名称) 継 中山間地域活性化推進事業

NO. 72

一般会計

Ⅱ-1-11-

産業振興部農政課

○事業費 96,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 71,393千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 25,107千円

○事業目的

中山間地域において農業生産条件の不利を補正することにより農業生産活動の継続、多面的機能の確保を目指す。

○事業概要



○事業概要

中山間地域において農業生産条件の不利を補正するための補助金の交付。

○事業効果

集落ぐるみで荒廃農地の解消を図り農業生産活動を継続する。

○事業区分(名称)

拡 担い手育成対策費

NO. 73

一般会計

Ⅱ-1-12

総合戦略 産業振興部 農政課

○事業費

9,955千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 9,955千円

○事業目的

認定農業者、認定新規就農者への支援を行うことにより、地域の担い手確保、地域農業の継続発展を図り、人・農地プランの実現に向けた取組を支援することにより、魅力ある集落づくりに寄与する。また、親方農家、新規就農者への助成を行うことで、新規就農者の確保につなげ、農業集落の維持・強化を図る。

○事業概要



○事業概要

- 【農業後継者確保事業】
- ①機械導入助成：○認定農業者：上限50万円(1/3以内)、○認定新規就農者：上限30万円(1/3以内)
 - ②共同機械導入助成：○集落営農組織：上限100万円(1/2以内) ○農業者グループ：上限70万円(1/3以内)
 - ③人・農地プランの実現に向け高収益作物の栽培を行う集落助成：最大10万円(10/10) ※玉葱最大20万円
 - ④認定農業者連絡協議会への助成
 - ⑤空き施設・機械マッチング助成：農業用施設4万円、農業用機械2万円
 - ⑥新規就農者受入条件整備集落助成：15万円(定額)
 - ⑦農業体験受入農家謝礼：3,000円×100日以内
 - ⑧新規就農希望者民間賃貸住宅等家賃助成：上限月2万円(1/3以内)×24ヶ月

○事業効果

地域の担い手確保、地域農業の継続的発展、魅力ある集落づくりに寄与する。

○事業区分(名称)

継 新規就農総合支援事業

NO. 74

一般会計

Ⅱ-1-13

産業振興部 農政課

○事業費

7,200千円

国庫支出金 0千円 県支出金 7,200千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

就農開始した認定新規就農者に経営資金の一部を助成し農業への定着を促す。

○事業概要



○事業概要

45歳未満で就農開始した認定新規就農者に対し、経営確立のための資金を、就農後最長5年間、年間最大150万円交付。

○事業効果

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農後の定着及び青年就農者の増大を図る。

○事業区分(名称)

継 農地集積事業

NO. 75

一般会計

Ⅱ-1-14

産業振興部農政課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 1,000千円

市債 0千円 その他特財 1,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現する。

○事業概要



○事業概要

- ①地域集積協力金：集積面積割合に応じ集落へ補助、20～50%1万5千円、50～80%1万4千円、80%超1万8千円
- ②経営転換協力金：貸出面積に応じ0.3ha～1ha未満10万円/戸、1ha以上20万円/戸
- ③耕作者集積協力金：隣接地の出し手へ5千円/10a補助
- ④条件不利地集積奨励金：受け手への補助

○事業効果

地域の担い手へ農地の集積を図ることにより、地域農業の維持、活性化、競争力の強化につなげる。

○事業区分(名称)

継 有害鳥獣防除対策費

NO. 76

一般会計

Ⅱ-1-15

産業振興部農政課

○事業費

51,556千円

国庫支出金 0千円 県支出金 31,550千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 20,006千円

○事業目的

野生鳥獣による農産物被害の防止・防除。

○事業概要



○事業概要

- ①鳥獣被害緊急総合対策事業：金網柵・電気柵等設置事業補助
- ②捕獲 捕獲報償費、捕獲機材の導入、狩猟免許取得補助、猟友会活動助成、焼却処分委託料
- ③その他 農家向けセミナーの開催、集落での取組支援、捕獲鳥獣の効率的処理システム構築検討

○事業効果

鳥獣被害に係る防止柵、わな、捕獲報償費を支援することで、農作物被害の防止、防除に努める。

○事業区分(名称)

継 有害鳥獣防除対策費(捕獲鳥獣の効率的な処理システム構築検討事業)

NO. 77

一般会計

Ⅱ-1-16

総合戦略 産業振興部農政課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,000千円

○事業目的

狩猟者、食肉処理事業者、ホテル、飲食店等との連携により、食肉処理したシカ肉・イノシシ肉を使った料理、土産物、ペットフード等を開発し販売することで、ジビエ肉の流通体制の構築を図るとともに、ブランド化を推進

○事業概要



○事業概要

捕獲したシカ・イノシシの食肉利用について調査検討。

○事業効果

捕獲鳥獣が食肉として定着し、価値が上がることで、狩猟者の捕獲意欲が向上し、有害鳥獣の減少と農作物被害の防止につながる

○事業区分(名称)

継 築礎設置事業

NO. 78

一般会計

Ⅱ-1-17

産業振興部林務水産課

○事業費

5,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 5,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

アワビやウニ等の定着性水産生物等の生息場所を造成し、地先資源の増大を図る。

○事業概要



○事業概要

・投石 (60~1000kg)
V=1,100m³

○事業効果

岩石投入による人工的な魚礁をつくることで、資源の維持増大が図られる。

○事業区分(名称)

継 タコツボ投入費

NO. 79

一般会計

Ⅱ-1-18

産業振興部林務水産課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 250千円

一般財源 750千円

○事業目的

産卵用タコツボを設置することで稚ダコの繁殖を図り、漁業経営の安定を図る。

○事業概要



○事業概要

・ 蛸壺設置
n=1,420個

○事業効果

水産資源の確保と漁獲量の増加が図られる。

○事業区分(名称)

継 中間育成事業(稚魚・稚貝放流)

NO. 80

一般会計

Ⅱ-1-19

産業振興部林務水産課

○事業費

4,190千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 3,500千円

一般財源 690千円

○事業目的

主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持及び向上を図る。

○事業概要



○事業概要

・ 中間育成放流補助金
ヒラメ、マダイ、赤ウニ、黒ウニ、
アワビ、オニオコゼ
クルマエビ他の放流、

○事業効果

水産資源の維持増大と漁家経営の安定向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 中間育成事業(中間育成施設整備)

NO.81

一般会計

Ⅱ-1-20-

産業 振 興 部 林 務 水 産 課

○事業費

5,000千円

○事業目的

老朽化した水産資源育成施設の設備の補修を行い、水産資源育成の安定を図る。

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 5,000千円

一般財源 0千円

○事業概要



○事業概要

洲本市水産資源育成施設補修工事

○事業効果

水産資源の維持増大と漁家経営の安定向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 元気な水産業創造事業(豊かな海づくり活動組織補助)

NO.82

一般会計

Ⅱ-1-21-

産業 振 興 部 林 務 水 産 課

○事業費

3,610千円

○事業目的

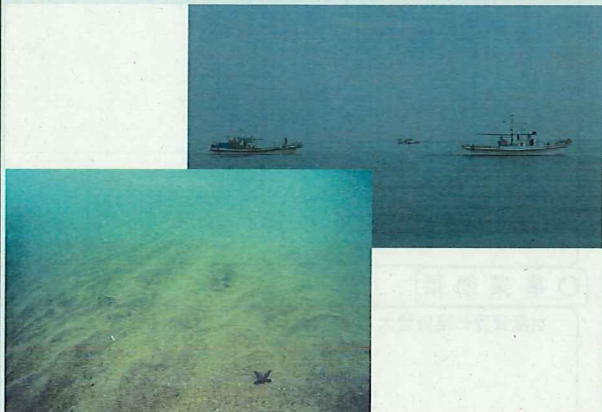
水産業の持つ多面的な機能を発揮し、水産業の活性化を図る。

国庫支出金 0千円 県支出金 160千円

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,450千円

○事業概要



○事業概要

- ・水産多面的機能発揮対策事業負担金
- ・うみぢから推進事業補助金

○事業効果

水産業の再生・漁村の活性化が図られる。

○事業区分(名称)

継 元気な水産業創造事業(水産物供給施設整備事業補助金)

NO.83

一般会計

Ⅱ-1-22-

産業振興部林務水産課

○事業費

39,600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 33,600千円

市債 6,000千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

ノリ養殖経営の維持および生産性の向上、製品の品質向上を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・水産物供給施設整備補助金
- 大型ノリ自動乾燥機 10連 1基
- 周辺機器 1式

○事業効果

大型ノリ自動乾燥機を整備することにより、生産時間を短縮し、生産コストの削減を図り、のり養殖業の経営安定が図られる。

○事業区分(名称)

継 漁港改修事業(炬口海水浴場整地工事ほか)

NO.84

一般会計

Ⅱ-1-23-

産業振興部林務水産課

○事業費

15,401千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 4,000千円 その他特財 0千円

一般財源 11,401千円

○事業目的

漁港・海岸施設の工事を行うことにより、海水浴場等の観光客を誘致するほか、漁業・水産の振興を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・炬口海水浴場環境整備
- ・鳥飼漁港機能保全工事漁港
- ・施設機能保全計画策定業務

○事業効果

観光業を含む漁業・水産業の振興が図られる。

○事業区分(名称) 拡 土地取得造成事業

NO.85

土地取得造成事業会計(企業)

Ⅱ-1-24-

五色総合事務所地域生活課

○事業費 447,600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 447,600千円

一般財源 0千円

○事業目的

本市総合戦略に伴い地域の強みを最大に活かした産業(生産用機械器具製造業)の集積を図るとともに企業を誘致することで地域の活性化に寄与することを目的とする。

○事業概要



○事業概要

【広石北地区企業用地造成】 開発面積4.75ha、委託設計、工事費

○事業効果

企業を誘致することで地域の活性化が期待できる。

○事業区分(名称) 継 企業立地対策事業

NO.86

一般会計

Ⅱ-1-25-

企画情報部魅力創生課

○事業費 33,570千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 33,570千円

一般財源 0千円

○事業目的

産業の振興、雇用の増大及び地域活性化を図る

○事業概要



○事業概要

(1)企業立地奨励金

投下固定資産額(家屋及び償却資産)が5,000万円以上の事業所を新設、拡張又は移設した事業者に対し

①企業誘致奨励金 固定資産税相当額(移設は1/2)を5年間交付

②雇用促進奨励金 新規雇用従業員(洲本市民)1人につき30万円を交付

③事業所施設設置奨励金 床面積1㎡(1,000㎡を超える部分)につき1万円を交付

(2)企業誘致応援隊活動支援事業

提供していただいた情報により洲本市が所有する企業用地に企業が立地した場合に、最大100万円(土地売買の場合)を交付

(3)インターンシップ支援事業

大学生等を実習生として受入れた事業所並びにインターンシップPRイベントに参加した事業所に対して、その経費の一部を補助

○事業効果

企業が立地することにより、それに伴う雇用の増大や地域の活性化が図れる。

○事業区分(名称)

新 未来の担い手確保事業(奨学金返済支援)

NO.87

一般会計

Ⅱ-1-26

総合戦略

産業振興部商工観光課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財

一般財源 1,000千円

○事業目的

若者の奨学金返還金の一部を助成することにより、定住の促進と、労働環境の改善を目指す。また、市内企業の人材確保を図り産業の活性化を目指す。

○事業概要



○事業概要

若者の市内定住を促進し、労働環境の改善を図るため、大学等の在学中に借り入れた奨学金等の返還金について、その一部を助成する。

- ・対象者：平成30年度より就職(労)した市民orUJIターンにより新たに市民となった奨学金返還中の者
- ・補助金：年額返還金の1/2or1/3(上限9or6万円)
- ・補助期間：最大5年間

○事業効果

市内企業の有為な人材確保が進む。
市内への若者の定住が促進される。

○事業区分(名称)

継 起業支援事業

NO.88

一般会計

Ⅱ-1-27

産業振興部商工観光課

○事業費

3,420千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,420千円

○事業目的

女性または若者の起業を促進することで、経済の活性化及び雇用の場の確保を行う。

○事業概要



○事業概要

洲本市内で起業する「女性」または「若者」に対して、起業時または起業後に必要な経費の一部を補助する。また、併せてセミナーを開催する。

- ①洲本市女性・若者起業支援事業補助金洲本市内で起業する「女性」または「申請日時時点で満40歳未満の男性」に対して事務所等開設費等の経費を補助する。補助率1/2、限度額50万円
- ②起業支援セミナーを開催し起業を志す者に対して、専門家による必要な知識や情報を得る場を提供する。

○事業効果

新規起業による市内の商工業の振興を図る

○事業区分(名称)

継 元気な商工業創造事業

NO. 89

一般会計

Ⅱ-1-28

産業 振 興 部 商 工 観 光 課

○事業費

6,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 6,500千円

一般財源 0千円

○事業目的

商業の振興と商店街の活性化を図るため、市内の商店街団体等が実施する商店街づくり事業に対して補助金を交付する

○事業概要



○事業概要

- 元気な商店街づくり事業補助金を商店街等に補助する。
- ①元気な商店街・まちづくり調査研究事業：補助率2/3、上限額200万円
 - ②元気な商店街・コミュニティ施設整備事業：補助率1/2、上限額200万円
 - ③元気な商店街イメージ統一整備事業：補助率1/2、上限額200万円
 - ④元気な商店街づくり実践実験事業：補助率1/2、上限額100万円

○事業効果

中心市街地等の商店街の活性化が図れる。

○事業区分(名称)

継 温泉事業組合補助金

NO. 90

一般会計

Ⅱ-1-29

産業 振 興 部 商 工 観 光 課

○事業費

11,200千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 11,200千円

○事業目的

洲本温泉に関する団体の育成及びPR事業への補助を行うことにより、観光客の増加を目指し、観光振興を図る。

○事業概要



○事業概要

洲本温泉に関係する団体の育成及びPR事業等を実施している洲本温泉事業協同組合に対して補助を行う。

○事業効果

洲本温泉を楽しむ観光客の増加と観光業の振興が図られる。

○事業区分(名称)

継 観光振興費

NO. 91

一般会計

Ⅱ-1-30

産業振興部商工観光課

○事業費

44,147千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 4,000千円 その他特財 5,500千円

一般財源 34,647千円

○事業目的

観光施設の整備や観光振興に関する団体への負担・補助を行うことにより、観光客の増加を目指し、観光振興を図る。

○事業概要



○事業概要

管理する観光施設の維持管理費用、観光振興事業(イベント等)への助成を行う。

- ①大浜公園施設の修繕や、備品購入
- ②各種負担金補助: 淡路島誘客キャンペーン負担金、淡路島アートサーカス負担金、洲本城まつり支援事業補助、観光資源活性化チャレンジ事業補助、うみぞら映画祭開催補助、洲本温泉小路谷新泉源開発支援事業補助、高田屋嘉兵衛まつり協賛金、日本遺産協賛金

○事業効果

大浜公園の施設の整備により、施設利用者が快適に過ごせる。各種負担金等の交付による事業実施で、洲本市のPRに繋がり、観光客の増加が図れ、交流人口の増加が期待できる。

○事業区分(名称)

継 観光対策費(島まつり協賛金ほか)

NO. 92

一般会計

Ⅱ-1-31

産業振興部商工観光課

○事業費

12,380千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 6,500千円

一般財源 5,880千円

○事業目的

観光振興に関する団体への負担を行う。

○事業概要



○事業概要

観光振興に関する団体への負担を行う。

- ①首都圏キャパバン負担金
- ②北前船日本遺産推進協議会負担金
- ③神戸観光圏負担金
- ④淡路島インバウンド対応推進事業負担金
- ⑤島まつり協賛金

○事業効果

島内外からの観光客の増加が見込める

○事業区分(名称)

新 おすすめふるさと出展事業

NO.93

一般会計

Ⅱ-1-32

総合戦略 産業振興部商工観光課

○事業費

1,484千円

国庫支出金 _____ 県支出金 _____

市 債 _____ その他特財 _____

一般財源 1,484千円

○事業目的

淡路島の特産品の展示・販売を中心に行うとともに、まるごにっぽん出展自治体の合同物産展・イベントへの参加により、淡路島のPRを行い、誘客の促進を図る。

○事業概要



○事業概要

平成27年12月から東京・浅草の「まるごにっぽん」に本市が特産品展示・販売を開始。29年4月から淡路島3市が共同で出展し、3市の特産品販売や、イベントを実施しており、これを継続する。

○事業効果

特産品の販路拡大と、交流人口の増加。

○事業区分(名称)

新 食のブランド確立による洲本市海外PR事業

NO.94

一般会計

Ⅱ-1-33

総合戦略 産業振興部商工観光課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 _____ 県支出金 _____

市 債 _____ その他特財 _____

一般財源 2,000千円

○事業目的

御食国である各地域が連携して、海外におけるプロモーション活動を行うことで、販路拡大を行い、それぞれの食品の輸出量を増加させる。

○事業概要



○事業概要

「御食国」食材を活用したレストランフェアの開催による海外レストラン、小売店等におけるプロモーション活動に参画する。

- ・実施主体：ふくい食輸出サポートセンター御食国部会
- ・構成団体：福井県、淡路県民局、洲本市、志摩市

○事業効果

販路拡大による事業者のビジネスチャンスに繋がり、経済活動を活性化できる。

○事業区分(名称)

新 五色文化ホール施設整備事業

NO, 95

一般会計

Ⅱ-2-1-

五色総合事務所地域生活課

○事業費

45,234千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 45,234千円

○事業目的

あらゆる文化活動に対応可能な五色文化ホールの有効利用を促進するため、適切な整備を行うことを目的とする。

○事業概要



○事業概要

地域文化の振興等を図るための施設である五色文化ホールの空調設備等の改修整備。

○事業効果

ホール利用の活性化及び来場者の利便性向上が期待できる。

○事業区分(名称)

継 公共交通会議運営

NO, 96

一般会計

Ⅱ-2-2-

企画情報部企画課

○事業費

425千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 425千円

○事業目的

洲本市の地域公共交通について協議する「洲本市地域公共交通会議」と、淡路島全域の公共交通について協議する「淡路島地域公共交通活性化協議会」の会議費

○事業概要



○事業概要

「洲本市地域公共交通会議」の会議費及び「淡路島地域公共交通活性化協議会」の負担金

○事業効果

地域公共交通に関する組織・団体の関係者が一堂に会することで、速やかな意思疎通と最新の情報共有を図ることができます。

○事業区分（名称）

拡 みなとにぎわいプロジェクト事業

NO. 97

一般会計

Ⅱ-2-3-

総合戦略 企画情報部 企画課

○事業費

32,989千円

国庫支出金 12,000千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 20,989千円

○事業目的

関空航路の利用促進を図り、海の玄関口である洲本港からの交流人口を増やす。
また、深日航路については、平成29年度に行った社会実験運航の結果をもとに、サイクリング利用等の可能性を検証する。

○事業概要



○事業概要

深日洲本航路運行経費負担金 洲本港駐車場負担金 洲本港利用促進事業補助金

○事業効果

定期航路が休廃止されていた洲本港に、関空航路が開設されたことにより、外国及び近畿圏外からの来訪が可能となった。また、深日航路の社会実験は、サイクリストの利用者が多く、サイクリストにとって淡路島は魅力的なエリアであることが確認できました。航路の利用促進を図ることにより、洲本港を玄関口とした新たな交流人口の増加による地域活性化が期待できる。

○事業区分（名称）

新 高田屋公園改修事業

NO. 98

一般会計

Ⅱ-2-4-

産業振興部 農政課

○事業費

31,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

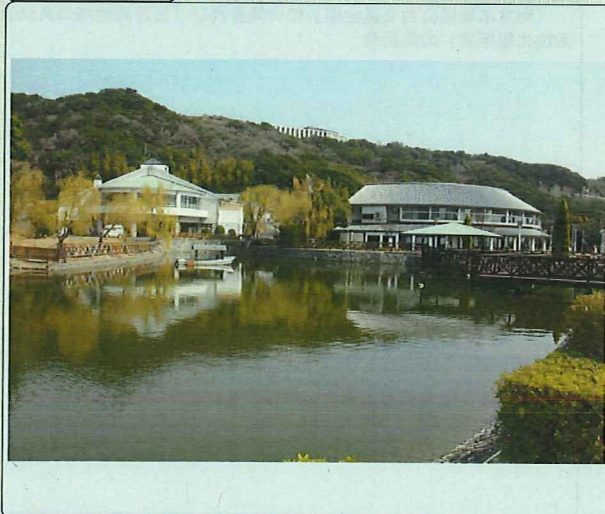
市 債 8,000千円 その他特財 23,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

維持修繕工事として、ゆ〜ゆ〜ファイブ浴室天井改修工事、キュービクル取替修繕工事、滑り台設置工事を行う。

○事業概要



○事業概要

高田屋公園改修事業費 ゆ〜ゆ〜ファイブ浴室天井改修工事21,700、キュービクル取替修繕工事1,300、滑り台設置工事8,000

○事業効果

施設利用者の利便性の向上、利用者環境の改善を図る。

○事業区分(名称) 拡 道路新設改良事業(交付金)

NO, 99

一般会計

Ⅱ-2-5-

都市整備部建設課

○事業費 130,000千円

国庫支出金 65,500千円 県支出金 0千円

市債 58,000千円 その他特財 0千円

一般財源 6,500千円

○事業目的

国道・県道と一体となり都市の道路網を形成し、広域的な交流連携を促進する。

○事業概要



○事業概要

交付金事業として位置づけされた市道の新設や改良を行う事業。
【宇原千草線】 用地測量費、工事費 L=140m W=10.0m
【大野千草線】 詳細設計費 L=590m W=10.0m

○事業効果

円滑な交通の利便性を図る。

○事業区分(名称) 継 道路新設改良事業(単独)

NO, 100

一般会計

Ⅱ-2-6-

都市整備部建設課

○事業費 40,670千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 34,700千円 その他特財 4,600千円

一般財源 1,370千円

○事業目的

集落間を連絡する地域間道路をはじめ、地域住民に必要な不可欠となる地域内道路等の利便性を図る。

○事業概要



○事業概要

市道の新設や改良を行う事業。
【直田線】 工事費、補償費 L=200m W=6.0m
【宇原千草線】 付帯工事費
【中川原インター東線ほか路線】 付帯工事費

○事業効果

円滑な交通の利便性を図る。

○事業区分(名称)

継 道路維持補修事業

NO.101

一般会計

Ⅱ-2-7-

都市整備部建設課

○事業費

146,300千円

国庫支出金 68,750千円 県支出金 0千円

市債 26,200千円 その他特財 50,000千円

一般財源 1,350千円

○事業目的

老朽化した道路施設の適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。

○事業概要



○事業概要

橋梁定期点検費 街路樹せん定業務費 舗装維持修繕工事費 橋梁維持修繕工事費 伐木工事費 工事用原材料支給など市道の維持補修を行う

○事業効果

安全で快適な通行を確保する。

○事業区分(名称)

継 道路新設改良事業(過疎)

NO.102

一般会計

Ⅱ-2-8-

都市整備部建設課

○事業費

61,400千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 61,400千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

集落間を連絡する地域間道路をはじめ、地域住民に必要不可欠となる地域内道路等の利便性を図る。

○事業概要



○事業概要

過疎計画に基づき市道の新設や改良を行う事業。

(五色地域)

【美の越線】 詳細設計費、工事費 L=180m W=5.0m

【玉田線】 詳細設計費 L=100m、W=4.0m

【角川中央線】 詳細設計費 L=450m、W=4.0m

○事業効果

円滑な交通の利便性の向上と過疎地域の振興を図る。

○事業区分(名称) 継 道路新設改良事業(過疎)

NO. 103

一般会計

Ⅱ-2-9-

五色総合事務所地域生活課

○事業費 93,000千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	93,000千円	その他特財	0千円
		一般財源	0千円

○事業目的

企業誘致のため、道路整備を推進する。

○事業概要



○事業概要

市道玉田線道路改良
【玉田線】 測量業務、工事費、用地購入費、移転補償費

○事業効果

企業団地予定地と主要地方道の連絡が容易になり、企業立地が推進され過疎地域振興に繋がる。

○事業区分(名称) 継 河川改良事業

NO. 104

一般会計

Ⅱ-2-10-

都市整備部建設課

○事業費 21,620千円

国庫支出金	0千円	県支出金	2,620千円
市債	8,000千円	その他特財	0千円
		一般財源	11,000千円

○事業目的

老朽化が進行した護岸等の改築を実施し、治水・浸水対策を図る。

○事業概要



○事業概要

市管理河川の河川改修を行う事業。
【都志川、鳥飼川】 潮止堰管理委託費
【土橋川】 測量設計費
【陀仏川】 測量設計費
【洲本川ほか2河川】 河川美化対策費
【市内全域】 河川緊急小規模工事費
【市内全域】 伐木浚渫工事費

○事業効果

治水・浸水対策を図る。

○事業区分(名称)

継 管渠建設改良事業

NO. 105

下水道事業会計(企業)

II-2-11-

都市整備部下 水道課

○事業費

57,300千円

国庫支出金 20,000千円 県支出金 0千円

市 債 30,300千円 その他特財 7,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

社会資本の更なる充実及び生活環境の向上を図る。

○事業概要



○事業概要

管渠施設建設改良費

- ・下加茂地区汚水管渠埋設工事(φ150)
- ・私道汚水管渠埋設工事(φ150・宇原地区外)

○事業効果

生活排水を衛生的に処理することによる公衆衛生の改善、公共用水域の水質汚濁の防止、浸水の防止等、生活環境の向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 処理場建設改良事業

NO. 106

下水道事業会計(企業)

II-2-12-

都市整備部下 水道課

○事業費

120,000千円

国庫支出金 60,000千円 県支出金 0千円

市 債 60,000千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

社会資本の更なる充実及び生活環境の向上を図る。

○事業概要



○事業概要

処理場施設建設改良費。

- ・洲本市公共下水道洲本環境センター長寿命化工事、内容：ポンプ、沈砂池設備

○事業効果

生活排水を衛生的に処理することによる公衆衛生の改善、公共用水域の水質汚濁の防止、浸水の防止等、生活環境の向上が図られる。

○事業区分(名称)

継 ふるさと洲本もっもっも応援寄附金事務事業

NO. 107

一般会計

Ⅱ-3-1-

企画情報部魅力創生課

○事業費

466,896千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 5,200千円

一般財源 461,696千円

○事業目的

ふるさと納税の推進とPR

○事業概要



○事業概要

ふるさと納税の寄附者への返礼品(ふるさと産品)購入費、 収納手数料、ポータルサイト管理費

○事業効果

洲本のファンの増加、寄付金の増加が見込まれる

○事業区分(名称)

継 ふるさと産品発信事業

NO. 108

一般会計

Ⅱ-3-2-

企画情報部魅力創生課

○事業費

41,240千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 41,240千円

一般財源 0千円

○事業目的

イベントや広告等により洲本市の知名度を向上させ、ふるさと納税や定住移住等の各種施策の推進を図っていく。

○事業概要



○事業概要

ふるさと納税制度を活用した秀逸な洲本の産品の発信と洲本市の観光スポットや住環境をPRする。

ふるさと納税ポータルサイトへの掲載、都市部でのPRイベントの開催、新聞等での広告掲載など

○事業効果

ふるさと産品のPR、本市のPRに加え、ふるさと納税における寄付金の増加など

○事業区分(名称)

新 発信拠点施設事業

NO.109

一般会計

Ⅱ-3-3

総合戦略 企画情報部 魅力創生課

○事業費

43,000千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	43,000千円
		一般財源	0千円

○事業目的

拠点施設を中心に首都圏でのPR活動を充実させ、特産品の販売だけでなく定住移住、子育て施策などの相談業務を実施し、洲本市の魅力発信を行う。

○事業概要



○事業概要

2020年に東京五輪・パラリンピックが開催されることから、首都圏におけるPR活動の拠点となる施設の開設運営を行う。

施設賃貸料、運営委託料、広告宣伝費等

○事業効果

ふるさと産品の販路拡大や本市のPRに加え、移住定住やふるさと納税の増加が図られる。

○事業区分(名称)

新 市勢要覧・市民便利帳作成事業

NO.110

一般会計

Ⅱ-3-4

総合戦略 企画情報部 広報情報課

○事業費

5,444千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	0千円
		一般財源	5,444千円

○事業目的

[市勢要覧作成]: 市の情勢や統計をまとめた市勢要覧については、掲載内容を最新のものとするため、概ね4年周期で実施している。本年が当該年度にあたるため、更新を行う。

[市民便利帳作成]: 市の公共施設の連絡先や手続等をまとめた市民便利帳については、前回の作成から数年が経過しており、一部で掲載内容の見直しが必要となっていることから更新を行う。

○事業概要



○事業概要

市勢要覧(詳細版1,000部、簡易版2,000部)
市民便利帳作成(22,000部 全戸配布を予定)

○事業効果

人口、産業、文化、施策など多方面から市の情勢を示すことができる

○事業区分(名称)

継 地域のいいとこ発信事業

NO.111

一般会計

Ⅱ-3-5

五色総合事務所地域生活課

○事業費

2,000千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	2,000千円	その他特財	0千円
		一般財源	0千円

○事業目的

芸人の表現力、発信力を活用し、市の魅力を内外に発表することで洲本へ行ってみたい、住んでみたいと多くの方に感じてもらう。

○事業概要



○事業概要

洲本市に滞在したことのある「いいとこ発信大使」による地域の活性化並びにフォトコンテストによる地域PR活動。

○事業効果

これまでとは違った市の魅力発信により、洲本市への関心が高まる。

○事業区分(名称)

拡 洲本市ホームページ、庁内LAN設備更改事業

NO.112

一般会計

Ⅱ-3-6

総合戦略 企画情報部広報情報課

○事業費

14,248千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	
		一般財源	14,248千円

○事業目的

[洲本市ホームページ更改]: 高度化・多様化する閲覧者のニーズやアクセシビリティへの対応が求められており、誰もが見やすく、わかりやすくすること、スマートフォンなどのモバイル機器への対応や多言語での表示を採用するなどインバウンドなどにも配慮したホームページの更改を行う。

[庁内LAN設備更改]: メーカーのサポート期間が終了することから、情報セキュリティ確保のため更改を行う。

○事業概要



○事業概要

洲本市ホームページ、庁内LAN設備更改

○事業効果

事務効率化、ホームページ利用率の向上。

○事業区分(名称) 新 続おやじプロジェクト

NO. 113

一般会計

Ⅱ-3-7

総合戦略 教育委員会生涯学習課

○事業費

500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 500千円

○事業目的

壮年期、中年期の男性を対象に体験活動をととして、おやじ同士のつながりを構築し、青少年の健全育成と地域力の向上に寄与する。

○事業概要



○事業概要

壮年期、中年期の男性の社会参加が少ない現状を踏まえ、多様な事業への参加を通じて新たなつながりや生きがいを創出することを支援する。

[内容] ピザ窯クラブの育成、支援・子育て世代のおやじの参画機会の拡充、淡路島の豊かな自然を活かした体験教室の実施

○事業効果

“おやじ”間のネットワークの構築と新たな生きがいを創出することにより、おやじのエネルギーによる青少年の健全育成と地域力の推進が期待できる。

○事業区分(名称)

継 全日本高等学校女子サッカー選手権大会開催事業

NO. 114

一般会計

Ⅱ-3-8

教育委員会生涯学習課

○事業費

400千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 400千円

○事業目的

全国から来られる選手、観覧者を温かく迎えることにより、本市の魅力为全国へ発信する。

○事業概要



○事業概要

全日本高等学校女子サッカー選手権大会負担金
会場：アスパ五色
開催日：平成31年1月3日 1回戦4試合、1月4日 2回戦4試合の予定

○事業効果

全国へ本市の魅力を発信するとともに、交流人口増と地域経済の活性化が期待できる。

○事業区分(名称)

継 あわじ島スポーツフェスティバル事業

NO.115

一般会計

Ⅱ-3-9-

教育委員会生涯学習課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,000千円

○事業目的

本市独自の交流大会を通じて、洲本の魅力を全国へ発信するとともに、地域の活性化とスポーツ交流人口増を図る。

○事業概要



○事業概要

・ソフトバレーボール交流大会、バドミントン交流大会、パークゴルフ交流大会の実施 ※各種目2日間開催
開催期間：平成31年2月中旬～下旬
開催場所：文化体育館、アスパ五色 ※一部淡路市と共同開催
参加対象：全国から募集

○事業効果

恒例のイベントとして定着し、交流人口増と地域経済効果の波及に寄与している。

○事業区分(名称)

継 元旦歩こう会開催補助金

NO.116

一般会計

Ⅲ-1-1-

五色総合事務所地域生活課

○事業費

500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 500千円

○事業目的

幼児から高齢者に至る市民各層が健康づくりの取り組みと新たな連帯と親睦を図り、さらには歩く機会の少ない現代人に歩く楽しさと郷土の自然に親しむ心を培う。

○事業概要



○事業概要

塔下コースと加茂コースの2ルートから徒歩で先山千光寺をめざし、境内では、お楽しみ抽選会や三世大家族抽選会などを含めた新年のつどいを開催。

実施主体：元旦歩こう会実行委員会
開催日：1月1日
目的地：先山千光寺
集合場所：鮎原塔下公会堂と加茂小学校

○事業効果

1年の始まりをこのイベントで迎える多くの人々へのサポート、および健康増進への貢献が期待できる。

○事業区分(名称)

継 地域のつながり支援基金事業

NO.117

一般会計

Ⅲ-1-2-

企画情報部企画課

○事業費

25,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 25,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

地域団体の自主的な活動をさらに広げ、「つながり」を大切にしまちづくりを行うための自主事業を支援し、幅広い市民活動の輪を広げる。

○事業概要

洲本市つながり基金助成事業



○事業概要

[つながり基金助成事業]

- ①人のつながり交流支援事業
- ②安全・安心つながり支援事業
- ③地域のつながり拠点施設支援事業
- ④伝統のつながり支援事業
- ⑤つながり豊かなコミュニティ支援事業
- ⑥美しい街並み整備支援事業【新設】

○事業効果

自立のかつ持続的で魅力ある地域づくりが期待できる。

○事業区分(名称)

継 エコプロジェクト推進事業

NO.118

一般会計

Ⅲ-1-3-

産業振興部農政課

○事業費

13,650千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 7,471千円

一般財源 6,179千円

○事業目的

圃場の維持管理、景観美化、食用油の特産品化、エネルギーの地産地消に寄与する

○事業概要



○事業概要

菜の花やひまわりを栽培収穫し、その種を搾り食用油を生産販売。使い終えた廃食用油をバイオ燃料にリサイクルする資源循環型の取り組み。

○事業効果

エネルギー循環(再生エネルギー)サイクルが確立でき、CO2排出の抑制が進む。

○事業区分(名称)

継 エコプロジェクト推進事業(菜の花ひまわり産地加速化事業)

NO.119

一般会計

Ⅲ-1-4

総合戦略 産業振興部 農政課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,000千円

○事業目的

菜の花・ひまわりの栽培面積の拡大

○事業概要



○事業概要

景観用を含めた菜の花・ひまわりの作付面積拡大のため、栽培農家や普及啓発イベント開催団体を支援する。【ひまわり産地確立交付金】・上限 ひまわり栽培面積1aあたり1千円【普及啓発イベント開催団体補助】・補助率 1/2・上限 250千円

○事業効果

景観美化、資源作物増産、コミュニティ活性化

○事業区分(名称)

継 エコプロジェクト推進事業(産官学)

NO.120

一般会計

Ⅲ-1-5

総合戦略 産業振興部 農政課

○事業費

4,450千円

国庫支出金 0千円 県支出金

市債 0千円 その他特財

一般財源 4,450千円

○事業目的

農山漁村活性化に向けて、地域課題解決のための起業・産業創出の芽を育て、実現を図る。

○事業概要



○事業概要

地域団体と大学だけでなく、大学卒業生、域内外の事業者、金融機関等とも連携しながら、グリーン(農林水産資源)&グリーン(再エネ資源)をはじめとする地域の魅力的な資源を活用した農山漁村活性化に資する取組をより一層推進する。

○事業効果

地域貢献型再エネ施設設置推進による売電利益の地域還元など、農山漁村の活性化に資する

○事業区分(名称)

継 エコプロジェクト推進事業(竹資源)

NO, 121

一般会計

Ⅲ-1-6

総合戦略 産業振興部 農政課

○事業費

3,650千円

国庫支出金 0千円 県支出金 1,000千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,650千円

○事業目的

有害鳥獣の棲家となる放置竹林の解消、地域エネルギー供給の産業化、農山村風景の美化

○事業概要



○事業概要

平成28年度にウェルネスパーク五色に整備したバイオマスボイラーを安定稼働させるとともに、市内産の竹チップ燃料を供給する体制を整備する。【竹資源供給体制整備事業】・補助率 10/10・上限 1,000千円

○事業効果

竹チップの安定供給体制構築と、放置竹林の減少

○事業区分(名称)

継 松くい虫防除対策費

NO, 122

一般会計

Ⅲ-1-7

産業振興部 林務水産課

○事業費

1,600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 760千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 840千円

○事業目的

松くい虫被害の蔓延を抑制し、マツ林のもつ多様な機能を持続的に発揮させていくために、予防措置と駆除措置を効果的に組み合わせ、マツ林の保全を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・地上散布 800千円
 - 大浜 A=4.0ha (2回散布)
 - 炬口 A=0.5ha (1回散布)
 - 三熊山 A=1.5ha (1回散布)
- ・伐倒駆除 800千円
 - 柏原山 V=40m3

○事業効果

松くい虫による被害の防止及び、そのまん延を防止することにより、公益的機能の高い松林の保全が図られる。

○事業区分(名称) 継 住民参画型里山林再生事業

NO.123

一般会計

Ⅲ-1-8-

産業振興部林務水産課

○事業費 1,000千円

国庫支出金	0千円	県支出金	500千円
市債	0千円	その他特財	0千円
		一般財源	500千円

○事業目的

地域住民団体等が実施する自発的な里山林整備活動に対し、資機材等の支援を行うことにより、「参画」と「協働」による「災害に強い森づくり」の推進を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・地域環境保全(里山林景観維持整備)
A=8.0ha
- ・森林資源利用(間伐材等の有効活用)
A=0.2ha
- ・教育・研修活動(森林環境教育活動)
2回
- ・森林機能強化(路網補修・機能強化整備)
L=300m

○事業効果

里山林の整備支援により、里山林の機能が再生されることで、公益的機能を十分に発揮し得る健全な森林の育成が図られる。

○事業区分(名称) 継 成ヶ島渡船運行事業

NO.124

一般会計

Ⅲ-1-9-

産業振興部商工観光課

○事業費 3,800千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	1,200千円
		一般財源	2,600千円

○事業目的

観光施設である国立公園成ヶ島への交通を確保することにより、観光振興を図る。

○事業概要



○事業概要

由良成ヶ島への渡船事業を実施する。
 運航 由良支所北—成ヶ島 運賃 大人150円 小人100円
 運航 由良支所北—生石 運賃 大人150円 小人100円

○事業効果

観光施設である国立公園成ヶ島への交通を確保することにより、観光客の増加が見込める

○事業区分(名称)

継 洲本城整備事業

NO. 125

一般会計

Ⅲ-1-10

教育委員会生涯学習課

○事業費

10,000千円

国庫支出金 5,000千円 県支出金 2,500千円

市債 0千円 その他特財 2,500千円

一般財源 0千円

○事業目的

国史跡洲本城跡を市民が誇りに思う、地域の拠り所となるよう整備していく。

○事業概要



○事業概要

国史跡洲本城跡の整備に関する事業

- ・本丸東側郭の石垣修復

○事業効果

淡路島唯一の国史跡の城跡として、観光客入込に一定の役割を果たす。

○事業区分(名称)

新 洲本城魅力再生伐採事業

NO. 126

一般会計

Ⅲ-1-11

総合戦略 産業振興部商工観光課

○事業費

3,000千円

国庫支出金 県支出金

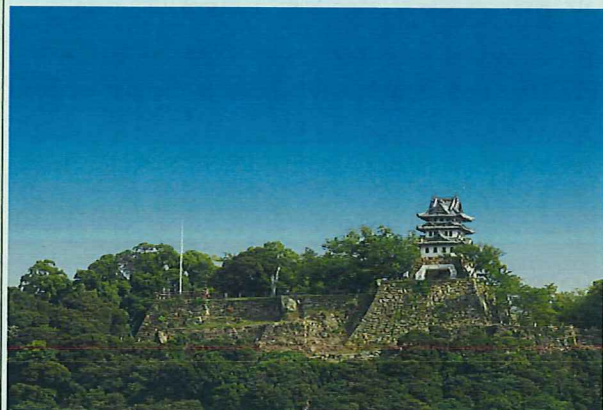
市債 その他特財

一般財源 3,000千円

○事業目的

伐採することで、洲本城跡の石垣が持つ魅力を引き出し、広くPRを行い、交流人口の増加を図る。

○事業概要



○事業概要

三熊山整備計画により洲本城跡の石垣を覆い尽くしている樹木を計画的に伐採する。伐採後もおよそ5年周期で再剪定・再伐採を行うことで、好ましい状態を維持していく。

○事業効果

観光資源である西日本最大級の石垣を見せることにより、観光客入込の増加とともに、市のシンボルとしての市民の意識向上。

○事業区分(名称)

継 歴史文化遺産保存事業

NO, 127

一般会計

Ⅲ-1-12

総合戦略 教育委員会生涯学習課

○事業費

8,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

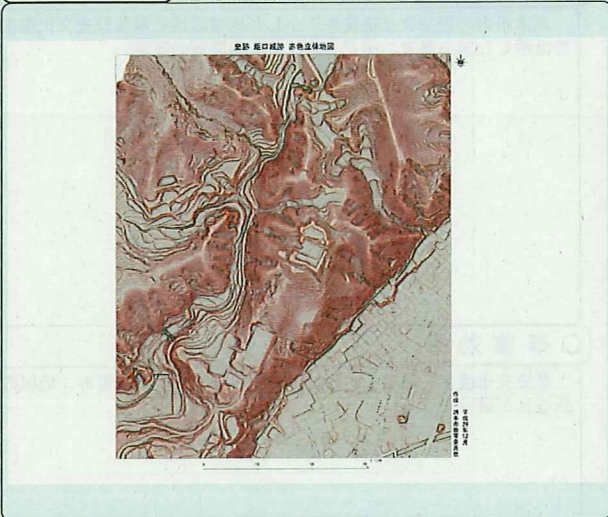
市債 0千円 その他特財 5,000千円

一般財源 3,000千円

○事業目的

貴重な歴史文化遺産を更に調査・研究することにより、本市の魅力を後世へ伝えるとともに、地域の活性化に寄与する。

○事業概要



○事業概要

本市の貴重な歴史文化遺産を調査・研究。
[対象] 洲本城跡、由良要塞地形測量業務

○事業効果

文化財本来の姿を詳らかにすることで、文化財の価値を高め、地域資源として活用していく。

○事業区分(名称)

継 益習館跡管理費

NO, 128

一般会計

Ⅲ-1-13

教育委員会生涯学習課

○事業費

6,280千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

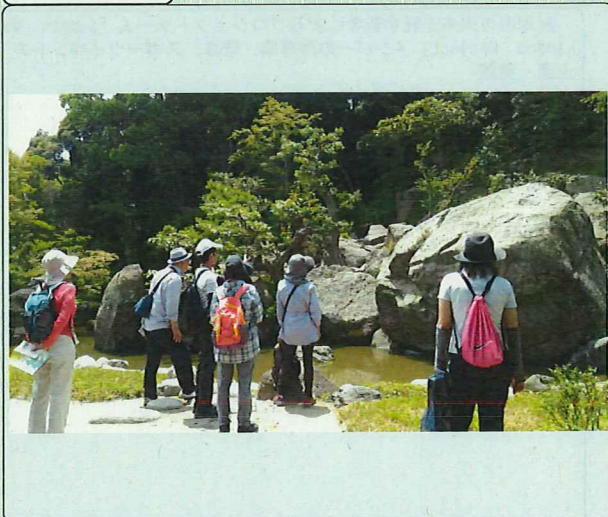
市債 0千円 その他特財 6,200千円

一般財源 80千円

○事業目的

全国でも類を見ない、巨大な自然石を使った文化財庭園を、洲本市民の新たな象徴・誇りとするべく、観光名所として城下町洲本の活性化に寄与する。

○事業概要



○事業概要

県指定名勝旧益習館庭園の整備に関する事業

○事業効果

城下町時代の文化財として、本市の魅力を全国へ発信するとともに本市への観光客増が期待できる。

○事業区分(名称)

継 歴史文化遺産活性化事業

NO. 129

一般会計

Ⅲ-1-14

総合戦略 教育委員会生涯学習課

○事業費

1,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,500千円

○事業目的

市内の歴史文化遺産にふれる機会を提供することにより、ふるさとを愛する人づくりに努める。また、活用することにより地域の活性化に寄与する。

○事業概要



○事業概要

洲本市内の歴史文化遺産を活かした地域活性化事業歴史文化遺産を活用したまち歩き、子ども向け体験教室等の実施

○事業効果

歴史文化遺産を通して、地域に対する誇りと愛着を育み、地域の活性化が期待できる。

○事業区分(名称)

継 スポーツ未来島構想事業

NO. 130

一般会計

Ⅲ-1-15

総合戦略 教育委員会生涯学習課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,000千円

○事業目的

「Sumoto Wakamono Project」メンバー自らが企画する、スポーツイベントを通して未来へ繋がる魅力と活力あるまちづくりを推進する。

○事業概要



○事業概要

洲本市の未来を託す若者によるプロジェクトチーム「Sumoto Wakamono Project」メンバーの再募集、研修、スポーツイベントの企画・実践

○事業効果

若者にまちづくりに参画する機会を提供することにより、仲間作り、出会いから人口減少を抑えることが期待できる。

○事業区分（名称） 新 洲本市PR図書製作事業

NO.131

一般会計

Ⅲ-2-1

総合戦略 企画情報部 魅力創生課

○事業費 38,900千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	38,900千円
		一般財源	0千円

○事業目的

全国からふるさと納税をいただいた感謝のしるしとして寄付者の身近な公立図書館等に洲本市の紹介図書を配布し、洲本市愛を育んでいく。

○事業概要



○事業概要

洲本市を紹介する図書を作成し、全国の公立図書館等に配布する。

○事業効果

子供たちに洲本のことを知って親しみを持ってもらい、長期的な視点で市のPRや移住定住に繋げて行く。

○事業区分（名称） 継 花景色創造事業

NO.132

一般会計

Ⅲ-2-2

五色総合事務所 地域生活課

○事業費 800千円

国庫支出金	0千円	県支出金	0千円
市債	0千円	その他特財	0千円
		一般財源	800千円

○事業目的

菜の花による花景色の創出と地球温暖化など環境問題に対する市民への意識啓発を行う。

○事業概要



○事業概要

都志活性化協議会に対し、都志地区中心部約150aの土地における菜の花の栽培、それにおける景観形成。
[事業時期] 2月～3月

○事業効果

五色町の独自性を活かした美しい景観の維持と観光名所として、来訪者へのPRが期待できる。

○事業区分(名称)

継 緑化推進事業

NO, 133

一般会計

Ⅲ-2-3-

五色総合事務所地域生活課

○事業費

601千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 601千円

○事業目的

環境緑化の重要性に対する社会の理解、認識を高め、自発的な緑化実践活動への意識喚起を図る。

○事業概要



○事業概要

市内の花づくりグループ(49団体)に花苗を提供し、公共施設の緑化、美しいまちづくりの推進と会員の緑化技術向上を目的とした研修会や視察の実施。

○事業効果

美しい景観、風景の維持により市民への環境意識が高まる。

○事業区分(名称)

継 みどりのカーテン普及事業

NO, 134

一般会計

Ⅲ-2-4-

市民生活部生活環境課

○事業費

200千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 200千円

○事業目的

「みどりのカーテン」を植栽することにより、夏場のエアコン等の使用量を抑え、CO2などの温室効果ガスの排出量を削減し、地球温暖化防止の取組を促進する。

○事業概要



○事業概要

- ①みどりのカーテンコンテスト
対象者：市内でみどりのカーテンづくりに取り組んでいる家庭及び事業所等
応募〆切：8月末日
- ②みどりのカーテン普及事業補助金
対象者：みどりのカーテンコンテストに参加した者
補助金：資材等購入費用の3分の1以内(上限5万円)

○事業効果

「みどりのカーテン」による遮光効果や冷却効果でエアコンの使用を抑えることができ、節電・省エネ効果がある。また、市内の緑を確保することにより、潤いのある空間が創出され、更には、地球温暖化防止や環境意識の普及を図ることができる。

○事業区分(名称)

継 みけつの里管理費

NO.135

一般会計

Ⅲ-2-5-

都市整備部建設課

○事業費

700千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 700千円

○事業目的

地域主体の草刈などの美化作業等に対して支援し、美しく楽しい川づくりを図る。

○事業概要



○事業概要

「みけつの里川づくり協議会」では、地域主体で洲本川堤防の草刈・植樹管理・清掃活動等を実施しており、その活動を支援する。

○事業効果

地域主体で美しい川づくりを図る。

○事業区分(名称)

継 環境学習推進事業

NO.136

一般会計

Ⅲ-2-6-

総合戦略 市民生活部生活環境課

○事業費

2,672千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,672千円

○事業目的

市民ニーズにあわせた環境学習を推進することにより、環境に対する関心を深めつつ、自発的な環境保全の実施と将来の環境保全活動のリーダー的人材を育成する。

○事業概要



○事業概要

- ①環境学習講座
開催日：年3回程度
開催場所：環境学習施設「エコひろば洲本」
対象者：市内の小学生
- ②環境講演会
開催日：年1回
開催場所：洲本市文化体育館(予定)

○事業効果

市が環境学習の場を積極的に提供することで、市民一人ひとりが環境に関心を持ち、環境の重要性を理解し、環境保全に取り組む意識の高揚を図ることができる。

○事業区分(名称)

新 住宅用太陽光発電システム及び蓄電池導入促進事業

NO. 137

一般会計

Ⅲ-2-7-

市民生活部生活環境課

○事業費

3,900千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

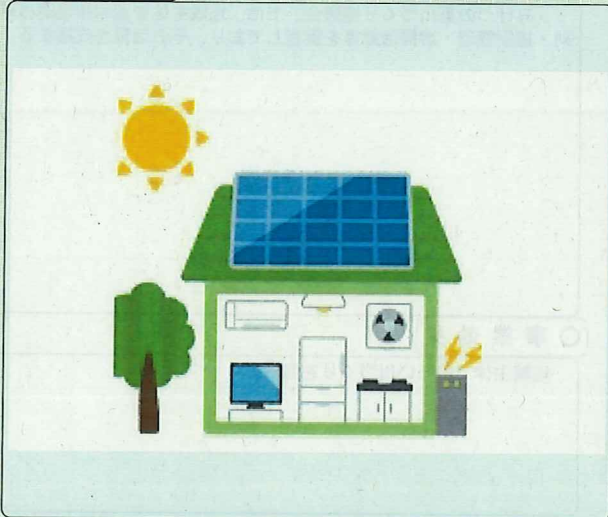
市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,900千円

○事業目的

住宅における再生可能エネルギーの普及と利用を積極的に支援することにより、地球温暖化防止を図るため、住宅用太陽光発電及び蓄電設備を同時に設置する者に対し、補助金を交付する。

○事業概要



○事業概要

洲本市住宅用太陽光発電システム・蓄電設備設置費補助金
対象者：太陽光発電システム及び蓄電設備を同時に設置された者
補助額：設備の蓄電容量1kWhあたり3万円(上限7kWh)
※パナソニック備製品は1kWhあたり4万円

参考：住宅用太陽光発電システム設置費補助については、平成30年度末をもって終了する。

○事業効果

市民の再生可能エネルギーの利用を積極的に支援することにより、再生可能エネルギーの普及促進を図り、もって循環型社会の構築に向けた市民意識の高揚と環境にやさしい市民生活の実現を図る。

○事業区分(名称)

継 定住促進事業(お帰りなさいプロジェクト)

NO. 138

一般会計

Ⅲ-2-8-

企画情報部魅力創生課

○事業費

75,300千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 10,000千円 その他特財 65,300千円

一般財源 0千円

○事業目的

人口の減少に歯止めをかけ、定住人口の増加及び地域の活性化を図る。

○事業概要



○事業概要

- ①転入世帯定住促進補助：50歳未満の2人以上の転入世帯に月額1万円を最長3年間交付(Uターン世帯には1年間1万円を加算)
- ②転入世帯住宅取得奨励金：50歳未満の2人以上の転入世帯の住宅取得に対し固定資産税相当額を3年間交付
- ③新婚世帯家賃補助：民間賃貸住宅に入居する新婚世帯に月額1万円を最長3年間交付
- ④新婚世帯住宅取得奨励金：新婚世帯が住宅を取得した場合に月額1万円を最長3年間交付
- ⑤出産祝金支給：第2子以降を出産し養育している父または母に5万円を支給
- ⑥島外通勤者交通費助成：高速バス・船舶を利用して島外へ通勤している人に交通費の一部を助成
- ⑦UJIターン若者雇用奨励金：UJIターン者、新規学卒者を正規雇用した事業者に対して奨励金を交付

○事業効果

移住・定住を考えている人やUターンを考えている人のきっかけづくりとなり、転入人口の増加や定住人口の増加につながることを期待される。

○事業区分(名称)

継 定住促進住宅管理費

NO.139

一般会計

Ⅲ-2-9-

五色総合事務所地域生活課

○事業費

2,230千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 2,230千円

一般財源 0千円

○事業目的

定住促進住宅における良好な居住環境を維持する。

○事業概要



○事業概要

定住促進住宅管理費
【上堺定住促進住宅】 除草等業務委託料、備品購入費等

○事業効果

定住人口の増加と地域の活性化が期待できる。

○事業区分(名称)

継 国内姉妹都市交流事業

NO.140

一般会計

Ⅲ-2-10-

企画情報部企画課

○事業費

300千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 300千円

○事業目的

国内姉妹都市等交流

○事業概要



○事業概要

国内姉妹都市交流に係る臨時的経費

○事業効果

国内姉妹都市等との交流促進を通して、より親密な関係の構築が期待できる。

○事業区分(名称) 新 洲本市奨学金

NO, 141

一般会計

Ⅲ-2-11

総合戦略 教育委員会 学校教育課

○事業費

120千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 120千円

○事業目的

洲本市在住の者のうち、修学の意欲と能力があるにもかかわらず、経済的理由により高等学校等へ修学することが困難な者に対し奨学金を給付する。

○事業概要



○事業概要

経済的理由により高等学校等へ修学することが困難な者に対し奨学金を給付。

○事業効果

人材の育成に寄与する。

○事業区分(名称) 継 三島奨学金

NO, 142

一般会計

Ⅲ-2-12

教育委員会 学校教育課

○事業費

383千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 383千円

一般財源 0千円

○事業目的

身体、人物とも優秀で修学の意欲と能力があるにもかかわらず、経済的理由により、高等学校もしくはそれより上級の学校へ修学することが困難な者に対して、学費の援助を行い、国家有用な人材を育成する。

○事業概要



○事業概要

経済的理由により、高等学校もしくはそれより上級の学校へ修学することが困難な者に対して、学費の援助を行う。

○事業効果

人材の育成に寄与する。

○事業区分(名称)

継 科学のふしぎ三島教室事業

NO.143

一般会計

Ⅲ-2-13-

五色総合事務所地域生活課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,000千円

○事業目的

未来の社会に貢献できる人材育成のため、子供たちが科学に興味を持つきっかけづくり、向学心の向上をめざす。

○事業概要



○事業概要

三島博士顕彰会と東京工業大学のこれまでの繋がりを活かし、市内の小学生を対象に現役の大学生による科学実験・工作の教室を開催。三島博士顕彰会へ業務委託。

【対象者】 市内在住の小学4年～6年生

【開催時期】 8月25日(土)、26日(日)の2日間

【開催場所】 洲本市文化体育館

○事業効果

「科学の不思議三島教室」を通じて、学ぶことの大切さと将来への可能性を広げる。

○事業区分(名称)

新 すもとっ子情報の科学教室

NO.144

一般会計

Ⅲ-2-14-

総合戦略 教育委員会学校教育課

○事業費

2,415千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

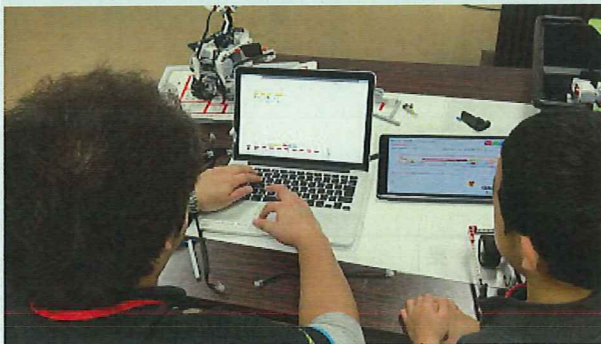
市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,415千円

○事業目的

小学校における新学習指導要領で必須事項となる「プログラミング」教育を実施し、児童の興味関心を喚起することを通して学校教育の充実につなげる。

○事業概要



○事業概要

小学校における新学習指導要領で必須事項となる「プログラミング」教育を実施。

○事業効果

論理的思考力の醸成が図られる。

○事業区分(名称)

新 授業におけるICT機器利用促進事業(小学校・中学校)

NO.145

一般会計

Ⅲ-2-15

総合戦略 教育委員会 学校教育課

○事業費

35,600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 35,600千円

○事業目的

児童・生徒に対する情報教育を推進するため、教育用コンピュータを更新する。

○事業概要



○事業概要

教育用コンピュータを更新。

○事業効果

情報社会に対応した教育環境の提供。

○事業区分(名称)

新 フューチャースクール事業

NO.146

一般会計

Ⅲ-2-16

総合戦略 教育委員会 学校教育課

○事業費

11,443千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 11,443千円

○事業目的

大型提示装置を活用した授業改善を推進する。

○事業概要



○事業概要

大型提示装置の設置。
対象：全市立中学校の全普通教室

○事業効果

学力向上に寄与する。

○事業区分(名称)

継 洲本市いじめ防止基本方針に基づく事業

NO.147

一般会計

Ⅲ-2-17-

教育委員会 学校 教育課

○事業費

300千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 300千円

○事業目的

洲本市いじめ防止基本方針に基づき、「洲本市いじめ問題対策連絡協議会」ならびに「洲本市いじめ問題対策推進チーム」を設置し、本市におけるいじめの防止などの対策を総合的かつ効果的に推進する。

○事業概要

平成27年9月1日
洲本市
洲本市教育委員会
洲本市いじめ問題対策連絡協議会

○事業概要

「洲本市いじめ問題対策連絡協議会」ならびに「洲本市いじめ問題対策推進チーム」の設置・運営

○事業効果

いじめの未然防止、早期発見

○事業区分(名称)

拡 すもとっ子力だめし事業(小学校・中学校)

NO.148

一般会計

Ⅲ-2-18-

総合戦略 教育委員会 学校 教育課

○事業費

2,650千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,650千円

○事業目的

個人結果を対象の全児童・生徒へフィードバックし、学習状況、学習支援の改善を図る。洲本市全体の学力を把握、分析し、教育施策の充実を図る。

○事業概要

○事業概要

・市内小学校4.5年生を対象に年1回の学力・学習状況調査を実施。
・市内中学校の1.2年生の全生徒を対象に、年1回の学力・学習状況調査を実施。

○事業効果

学力向上に寄与する。

○事業区分(名称)

継 放課後における補充学習等推進事業(小学校・中学校)

NO. 149

一般会計

Ⅲ-2-19-

教育委員会 学校教育課

○事業費

3,300千円

国庫支出金 0千円 県支出金 3,300千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

児童・生徒の基礎的・基本的な学力向上を図るため、放課後における補充学習等を推進する。

○事業概要



○事業概要

・放課後における補充学習等の実施。
実施校(小学校)：由良小、中川原小、安乎小、都志小、鮎原小、広石小、塚小

実施校(中学校)：洲浜中、青雲中、由良中、五色中

○事業効果

学力向上に寄与する

○事業区分(名称)

継 インクルーシブ教育システム推進事業

NO. 150

一般会計

Ⅲ-2-20-

教育委員会 学校教育課

○事業費

1,819千円

国庫支出金 606千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,213千円

○事業目的

医療的ケアが必要な児童・生徒への合理的配慮のため看護師を配置する。

○事業概要



○事業概要

医療的ケアが必要な児童・生徒へ看護師を配置。

○事業効果

平等で安全な学習環境の提供

○事業区分(名称)

継 インターネット利用基準作成支援事業

NO. 151

一般会計

Ⅲ-2-21

教育委員会 学校教育課

○事業費

540千円

国庫支出金 0千円 県支出金 270千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 270千円

○事業目的

小中学校に通学する児童・生徒がインターネットの利用に関する基準づくりを行うことを支援する。

○事業概要

すもと スマホ宣言 2018

スマホネットのトラブルに巻き込まれないようするには、
すもとの小学生はスマホネットを安全に活用することを誓います。

つかうとき かそくとルールを きめておこう かしなら 踏み出さないで その一歩
(洲本第二小学校 1年 谷池 真輝) (洲本第二小学校 6年 松浦 万季)


すもとっ子 マもるよルール ホんまにええ子 「このくらいなら大丈夫!!」その思いはあはれんか?
(洲本第三小学校 2年 藤岡 優希) (安乎中学校 1年 中瀬 遥)

分かれ道 天国地獄く ワンクリック 「あと1分」 その1分は 魔の1分!
(都志小学校 3年 長田 陽希) (五色中学校 2年 3組)

メールより 会話が一番 大事だよ 手にスマホ? やるべきことは 他にある
(熊野小学校 4年 大滝 貴) (五色中学校 3年 不動 銀河)

指先で どんどんこわれる 心のきずな
(大野小学校 5年 島田 兎芽)

平成30年1月14日
スマホサミットinすもと2018
洲本市教育委員会
洲本市小中学校長会
洲本市小学校校務会
洲本市中学校生徒会



○事業概要

児童・生徒のインターネット利用に関する基準づくり。

○事業効果

情報モラルの指導徹底が図られる。

○事業区分(名称)

継 ふるさと学習事業

NO. 152

一般会計

Ⅲ-2-22

教育委員会 学校教育課

○事業費

975千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 975千円

○事業目的

ふるさと意識の醸成を目的とした、幼稚園・小学生のふるさと学習に対するバス借上げ料補助。

○事業概要



○事業概要

幼稚園・小学生のふるさと学習に対するバス借上げ料補助。

○事業効果

教育の推進 ふるさと意識の醸成

○事業区分(名称)

継 スクールソーシャルワーカー配置事業

NO. 153

一般会計

Ⅲ-2-23-

教育委員会 学校 教育課

○事業費

2,938千円

国庫支出金 0千円 県支出金 979千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,959千円

○事業目的

問題を抱える児童生徒の社会的環境の改善を図る。[全中学校区に配置]

○事業概要



○事業概要

スクールソーシャルワーカーの配置。[全中学校区に配置]

○事業効果

いじめや不登校など子どもの問題解決の支援

○事業区分(名称)

継 外国人英語教師招致事業(小学校・中学校)

NO. 154

一般会計

Ⅲ-2-24-

教育委員会 学校 教育課

○事業費

29,397千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

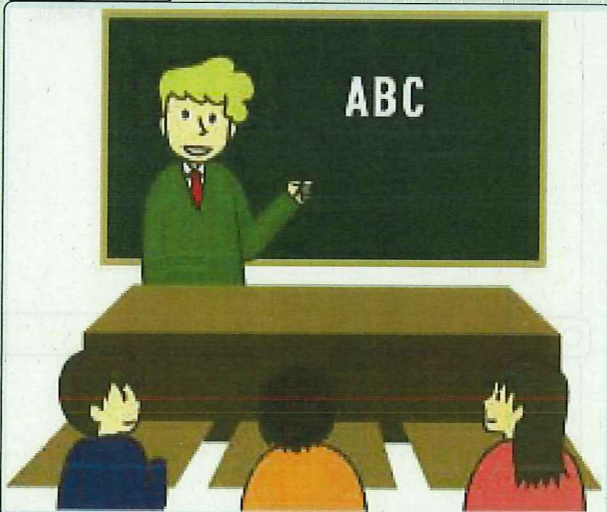
市債 0千円 その他特財 28,160千円

一般財源 1,237千円

○事業目的

グローバル化に対応するため、英語力向上を目指した小中学校での指導助手(ALT)を招致し、児童・生徒の英会話能力の向上と国際感覚の醸成を図る。

○事業概要



○事業概要

- ・小学校への指導助手(ALT)配置。
対象校: 全小学校に計3名配置
- ・英語力向上を目指した中学校での指導助手(ALT)の配置。
対象校: 全中学校に計3名配置。

○事業効果

英語教育推進に寄与する。

○事業区分(名称) 拡 すもとeパートナープロジェクト事業

NO.155

一般会計

Ⅲ-2-25-

総合戦略 教育委員会 学校教育課

○事業費 3,496千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,496千円

○事業目的

特別支援学級にIpadを導入し、今後の本格導入にむけ活用ハンドブックを作成する。

○事業概要



○事業概要

特別支援学級にIpadを導入し、今後の本格導入にむけ活用ハンドブックを作成する。

○事業効果

学力向上と社会性の涵養

○事業区分(名称) 継 プロから学ぶ創造力育成事業

NO.156

一般会計

Ⅲ-2-26-

教育委員会 学校教育課

○事業費 200千円

国庫支出金 0千円 県支出金 100千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 100千円

○事業目的

様々な分野で世界的に活躍する兵庫ゆかりのクリエイターを学校へ招聘し、中学生を対象にした講話や実演を通して、豊かな感性やチャレンジ精神を育む。

○事業概要



○事業概要

様々な分野で世界的に活躍する兵庫ゆかりのクリエイターを学校へ招聘し、中学生を対象にした講話や実演の実施。

○事業効果

豊かな感性や発想力の醸成

○事業区分(名称)

継 すもとっ子∞塾事業

NO. 157

一般会計

Ⅲ-2-27

教育委員会生涯学習課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 2,000千円

一般財源 0千円

○事業概要



○事業目的

大学生や有識者との交流や講座を通して、新たな知識を習得し、将来に向かって目標を持つ青少年を育成する。

○事業概要

中学生を対象とした大学生との交流事業 京都大学生による中学校出前講座とキャンパスツアーや有識者学校訪問事業の実施。

○事業効果

子どもたちが夢を持ち始める重要な時期に、普段学ぶことのできない専門的な技術や生き方などを学ぶことで、将来に向かって目標を定める新たな「きっかけ」を与えることができる。

○事業区分(名称)

新 すもとっ子MANABIプロジェクト

NO. 158

一般会計

Ⅲ-2-28

総合戦略 教育委員会生涯学習課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 1,000千円

一般財源 0千円

○事業概要



○事業目的

子どもへの体験活動の機会を提供することで豊かな情操を育み、多様な人とのふれあいを通じて世代間の交流を図り、地域で子どもを育む機運を醸成する。

○事業概要

高齢者から学ぶ 囲碁、将棋、オセロ教室等や専門家から学ぶ 天体観測、虫採集、宇宙科学教室などの実施。

○事業効果

学びの意欲を促進・幅広い年齢層との多様な交流・地域に対する誇りと愛着心の涵養・地域で子どもを育む機運の醸成が期待できる。

○事業区分(名称)

継 すもとっ子走育プロジェクト事業

NO.159

一般会計

Ⅲ-2-29-

教育委員会生涯学習課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 2,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

トップアスリートやトレーニングのスペシャリストが子ども達に直接指導することにより、新たな刺激ときっかけを与え、運動能力の向上と豊かな人間性を育成する。

○事業概要



○事業概要

すもとっ子走育プロジェクト事業 トップアスリートやトレーニングのスペシャリストが学校の授業で直接指導及び幼児期からの体操プロジェクトの実施。

[対象]市内小学校3校指定 各学年4回実施

○事業効果

専門的な指導を取り入れることにより、運動能力の向上とスポーツを愛好する子どもを増やすことができる。

○事業区分(名称)

継 アスリートネットワークプロジェクト事業

NO.160

一般会計

Ⅲ-2-30-

教育委員会生涯学習課

○事業費

2,500千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,500千円

○事業目的

アスリートネットワークによるスポーツ教室等を通じて、子ども達に「夢」や「希望」「本物の感動」を与える。

○事業概要



○事業概要

トップアスリートによるスポーツ教室等の開催・キッズドリームスポーツチャレンジinすもと
年4回開催予定(バレーボール、柔道、水泳、陸上教室等を予定)

○事業効果

スポーツを通して子ども達の健全育成はもとより、本市独自の特色ある継続事業として他市より注目されている。

○事業区分(名称)

継 図書購入事業

NO. 161

一般会計

Ⅲ-2-31-

教育委員会生涯学習課

○事業費

20,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 20,000千円

一般財源 0千円

○事業目的

図書にふれあう機会の拡充

○事業概要



五色図書館

洲本図書館



○事業概要

洲本及び五色の両図書館の図書などの購入。

○事業効果

図書館の利用者、貸出冊数増。

○事業区分(名称)

継 未来を奏でる吹奏楽応援事業

NO. 162

一般会計

Ⅲ-2-32-

総合戦略 教育委員会教育総務課

○事業費

3,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,000千円

○事業目的

音楽に触れる環境を整え、文化の薫り高いまち洲本を担うすもっ子を育成する

○事業概要



○事業概要

市民より不要となっている楽器の寄附を受け入れ、修繕して中学校吹奏楽部で使用及び楽器の購入

○事業効果

音楽を通じて洲本市の将来を担うすもっ子の育成

○事業区分(名称)

新 市立幼稚園閉園記念事業

NO. 163

一般会計

Ⅲ-2-33

総合戦略 教育委員会教育総務課

○事業費

1,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,000千円

○事業目的

閉園する幼稚園の歴史保存並びに閉園を記念するための活動を支援する。

○事業概要



○事業概要

幼児教育・保育の再編を進めるにあたり、平成30年度末をもって閉園する幼稚園の閉園記念事業を実施する。

○事業効果

地域に支えられきた園の閉園記念と次代への伝統を引き継ぐ

○事業区分(名称)

新 幼稚園施設環境改善整備事業

NO. 164

一般会計

Ⅲ-2-34

総合戦略 教育委員会教育総務課

○事業費

6,360千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

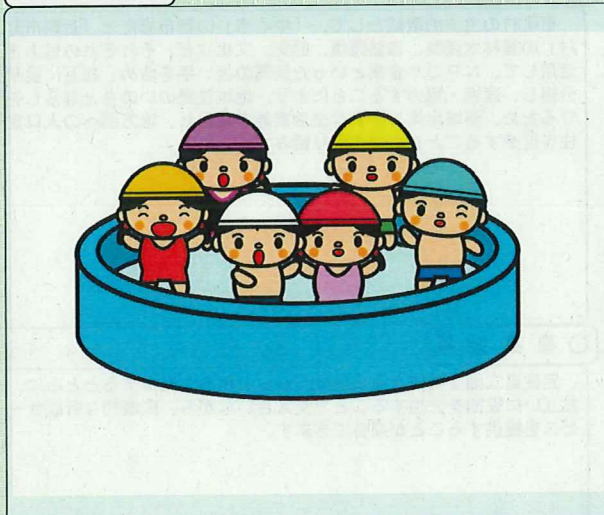
市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 6,360千円

○事業目的

望ましい幼児教育を受けることができる施設環境を整える。

○事業概要



○事業概要

幼保再編に伴う閉園を行うとともに、受け入れを行う幼稚園の施設環境改善に係る経費[洲本幼稚園・大野幼稚園]

○事業効果

安全で快適な園施設環境の確保

○事業区分(名称)

継 定住自立圏域職員交流推進事業

NO. 165

一般会計

IV

1

総務部総務課

○事業費

600千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 300千円

一般財源 300千円

○事業目的

職員の職務上のスキルアップを図る。

○事業概要



○事業概要

隣接市と共同で研修を実施する。

○事業効果

職員の職務上のスキルアップに繋がる。

○事業区分(名称)

継 定住自立圏推進事業

NO. 166

一般会計

IV

2

企画情報部企画課

○事業費

164千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 164千円

○事業目的

市町村の主体的取組として、「中心市」の都市機能と「近隣市町村」の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して、NPOや企業といった民間の担い手を含め、相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため、圏域全体に必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進することをめざす。

○事業概要



○事業概要

市町村の主体的取組として、「中心市」の都市機能と「近隣市町村」の農林水産業、自然環境、歴史、文化など、それぞれの魅力を活用して、NPOや企業といった民間の担い手を含め、相互に役割分担し、連携・協力することにより、地域住民のいのちと暮らしを守るため、圏域全体に必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進することをめざす取り組みです。

○事業効果

定住自立圏を構成する自治体が自らの強みを発揮するとともに、お互いに役割を分担することで支え合いながら、広域的な行政サービスを提供することが期待できます。

○事業区分(名称)

継 公共交通支援事業

NO, 167

一般会計

IV - □ - 3 -

企画情報部企画課

○事業費

52,202千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 52,202千円

○事業目的

地域公共交通の維持確保

○事業概要



○事業概要

路線バス等地域公共交通維持のための補助金等

○事業効果

路線バス等の運行を補助・委託し、公共交通を維持・確保することにより、市民等の移動の足を守る。

○事業区分(名称)

新 観光周遊バス社会実験事業

NO, 168

一般会計

IV - □ - 4 -

総合戦略 企画情報部企画課

○事業費

3,000千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 3,000千円

○事業目的

国内観光客や外国人観光客が増加する中、洲本港や洲本バスセンターの2次交通を補完する1つの方法として、観光客の利便性を向上するため、市内観光地を回る周遊バスを土日祝限定で運行し、需要調査及び実現性の検証を行う。

○事業概要



○事業概要

観光周遊バス社会実験

○事業効果

現在、点で存在している中心市街地内の観光地を周遊バスでつなぎ、観光客を目的に行きやすくし、観光客の中心市街地での滞在時間を延ばすことにより、市内需要の増加が期待できる。

○事業区分(名称)

継 みなとにぎわいプロジェクト事業 【再掲】

NO. 169

一般会計

IV - 0 - 5 -

総合戦略 企画情報部 企画課

○事業費

32,989千円

国庫支出金 12,000千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 20,989千円

○事業目的

関空航路の利用促進を図り、海の玄関口である洲本港からの交流人口を増やす。
また、深日航路については、平成29年度に行った社会実験運航の結果をもとに、サイクリング利用等の可能性を検証する。

○事業概要



○事業概要

深日洲本航路運行経費負担金 洲本港駐車場負担金 洲本港利用促進事業補助金

○事業効果

定期航路が休廃止されていた洲本港に、関空航路が開設されたことにより、外国及び近畿圏外からの来訪が可能となった。また、深日航路の社会実験は、サイクリストの利用者が多く、サイクリストにとって淡路島は魅力的なエリアであることが確認できました。航路の利用促進を図ることにより、洲本港を玄関口とした新たな交流人口の増加による地域活性化が期待できる。

○事業区分(名称)

新 スマートIC利用促進事業

NO. 170

一般会計

IV - 0 - 6 -

総合戦略 企画情報部 企画課

○事業費

5,170千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 5,170千円

○事業目的

淡路島中央スマートICの開通に合わせ、利用促進を図る取組として、スタンプラリーを観光協会と連携し開催。

○事業概要



○事業概要

開通記念スタンプラリー等事業委託

○事業効果

島内外にスマートICのPR・周知を図り、本市への立ち寄りを促すことが期待できる。

○事業区分(名称)

継 地方創生推進交付金事業

NO.171

一般会計

IV-0-7

総合戦略 企画情報部 企画課

○事業費

25,000千円

国庫支出金 12,500千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 12,500千円

○事業目的

洲本市は、神戸市、芦屋市、淡路市と連携して、都市部でのシティプロモーションや田舎暮らし(移住・定住促進)を推進します。(申請事業名は、『「モダニズム」&「ネイチャー」による2市1島プロモーション』)

○事業概要



○事業概要

神戸市、芦屋市、淡路市と連携して、都市部でのシティプロモーションや田舎暮らし(移住・定住促進)を推進する。(申請事業名は、『「モダニズム」&「ネイチャー」による2市1島プロモーション』)

○事業効果

1市ではできない規模でのプロモーション活動が実施できることに加え、「都市」と「島」という異なったコンセプトを打ち出せることで、より幅広い層へのアピールが期待できる。

○事業区分(名称)

継 国際交流事業

NO.172

一般会計

IV-0-8

企画情報部 企画課

○事業費

2,350千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 2,350千円

○事業目的

海外と交流の推進とグローバルな人材育成。

○事業概要



○事業概要

海外姉妹都市訪問・受入に係る臨時的経費

○事業効果

海外姉妹都市との交流促進を通して、国際感覚を有する青少年の育成等が期待できる。

○事業区分(名称)

継 心身障害児通園施設運営費

NO.173

一般会計

IV - □ - 9 - □

健康福祉部 子ども子育て課

○事業費

56,053千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

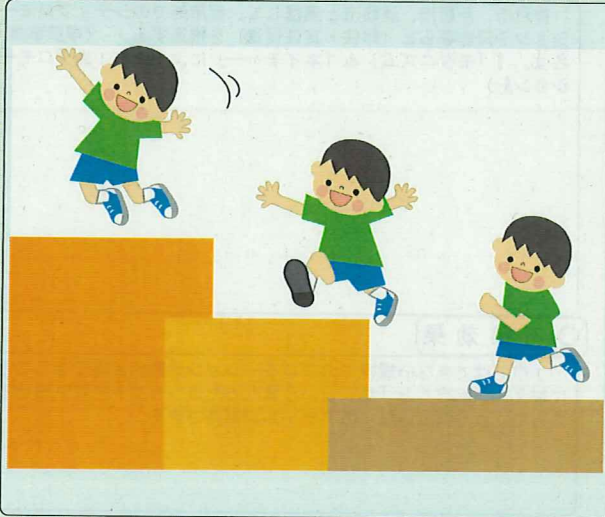
市債 0千円 その他特財 25,696千円

一般財源 30,357千円

○事業目的

心身障害児通所支援施設「わたぼうし」の運営及び施設の維持管理(淡路広域行政事務組合事業受託)

○事業概要



○事業概要

心身障害児通所支援施設「わたぼうし」の運営及び施設の維持管理。(淡路広域行政事務組合事業受託)

○事業効果

心身に障がいのある児童の発達支援が行える。

○事業区分(名称)

継 小児救急運営事業

NO.174

一般会計

IV - □ - 10 - □

健康福祉部 健康増進課

○事業費

18,819千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 18,819千円

○事業目的

淡路島の3市協同による小児救急体制(一次医療)の確保を目的とする。

○事業概要



○事業概要

- 夜間・休日の小児一次救急診療を行なう。
- ①小児夜間救急診療事業：島内医師等による輪番制で診療(午後10時～翌朝6時まで)
 - ②小児夜間救急電話センター：看護師等がすぐに診療が必要かどうかを判断し、当日の担当小児科医療機関を紹介(午後10時～翌朝6時まで)
 - ③小児休日救急診療事業：洲本市応急診療所内において、日曜・休日・年末年始の小児救急患者に対応(午前9時～午前11時30分、午後1時～午後4時30分)

○事業効果

医療機関の休診時間帯でのお子さんの急な病気について、症状に応じた適切な一次医療を受けることにより、親子が安心して過ごすことができる。

○事業区分(名称)

新 淡路島日本遺産RPG開発事業負担金

NO. 175

一般会計

IV - 11 -

総合戦略 産業振興部商工観光課

○事業費

1,400千円

国庫支出金

県支出金

市債

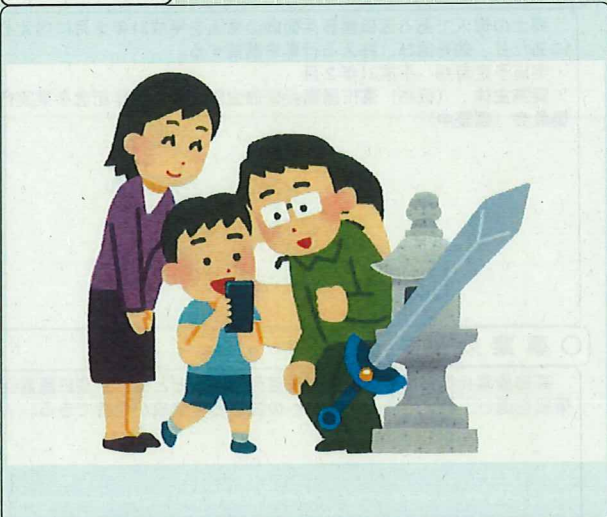
その他特財

一般財源 1,400千円

○事業目的

平成28年末時点で、日本で5583万人、世界で21億5500万人が利用しているスマートフォンを活用し、平成28年4月に日本遺産に認定された「国生みの島・淡路」を盛り込んだスマートフォン用RPGの開発・配信を行い、淡路島の魅力を発信し、誘客促進を図る。

○事業概要



○事業概要

淡路島日本遺産の構成文化財を取り入れたストーリーを軸に、スマートフォン用RPGの開発・配信を行う。ゲーム利用者が現地を訪れやすくするため、島内物販・飲食店等の実店舗で使用できる割引クーポンを発行する機能等を導入する。

・実施主体：淡路島日本遺産委員会

○事業効果

淡路島に興味を持ってもらうことによる交流人口の拡大。英語版を導入することで、海外に情報発信してインバウンドの増加を期待。

○事業区分(名称)

新 北前船寄港地連携情報発信事業

NO. 176

一般会計

IV - 12 -

総合戦略 産業振興部商工観光課

○事業費

1,489千円

国庫支出金

県支出金

市債

その他特財

一般財源 1,489千円

○事業目的

平成29年4月に認定された日本遺産「北前船寄港地・船主集落」を活用して、全国各地の北前船寄港地の自治体が連携して、観光振興による地域活性化を図る。

○事業概要



○事業概要

平成29年4月に「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産認定を受けた11市町が既に進めている事業に、本年5月に追加認定を受けた27市町が追いつくために、主に情報発信事業を実施する。

- ①ホームページ制作、ガイドブック制作、映像制作等。
- ②北前船寄港地フォーラムに出席。

○事業効果

北前船寄港地の自治体が連携した事業を実施することで、交流人口の拡大に繋がる。

○事業区分(名称)

新 高田屋嘉兵衛生誕250周年事業負担金

NO. 177

一般会計

IV - 13

総合戦略 産業 振 興 部 商 工 観 光 課

○事業費

2,000千円

国庫支出金 _____ 県支出金 _____

市 債 _____ その他特財 _____

一般財源 2,000千円

○事業概要



○事業目的

高田屋嘉兵衛翁を偲び、称えることにより郷土への愛着心の醸成を図る。併せて、本年5月に日本遺産の追加認定を受けた「北前船寄港地・船主集落」についてのPRも行き、高田屋嘉兵衛翁の北前船の関わりにより、当時の寄港地の発展に貢献したことを再認識する。

○事業概要

郷土の偉人である高田屋嘉兵衛翁の生誕を平成31年2月に向えるにあたり、翁を偲び、称える行事を開催する。

- ・実施予定時期：平成31年2月
- ・実施主体：(仮称)高田屋嘉兵衛生誕250周年記念事業実行委員会(調整中)

○事業効果

高田屋嘉兵衛翁についての普及啓発になるとともに、高田屋嘉兵衛翁を偲び、称えることで郷土への愛着心の醸成が期待できる。

○事業区分(名称)

新 世界遺産登録のための活動費負担金

NO. 178

一般会計

IV - 14

総合戦略 産業 振 興 部 商 工 観 光 課

○事業費

2,833千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市 債 0千円 その他特財 1,834千円

一般財源 999千円

○事業概要



○事業目的

「鳴門の渦潮」の世界遺産登録を目指して、平成26年12月に兵庫・徳島両県の関係行政機関や団体が構成する兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会が設立された。同協議会では、鳴門海峡にうず巻く世界の奇観「渦潮」の美しい自然を後世に伝え、さらには世界遺産登録に向けて、学術調査、普及啓発、情報発信等の事業を実施する。

○事業概要

「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向け、学術調査や普及啓発活動等に要する経費の一部を負担する。

- ・実施主体：兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会

○事業効果

世界遺産に登録されることで、国内外からの観光客の大幅な増加となり、経済の活性化、交流人口の拡大等の地域活性化が期待できる。

○事業区分(名称)

新 御食国ブランド確立促進事業負担金

NO, 179

一般会計

IV - 0 - 15

総合戦略 産業振興部商工観光課

○事業費

1,000千円

国庫支出金

県支出金

市債

その他特財

一般財源 1,000千円

○事業目的

平成29年11月に初めて淡路島で開催した「御食国・和食の祭典」を契機として、「御食国」の淡路・若狭・志摩と「都」の京都が連携した「御食国ブランド」の確立に向けた取組を進める。

○事業概要



○事業概要

淡路島産品のブランド化のため、「御食国」(淡路・若狭・志摩)をテーマにした国内啓発を行うため、和食の発展を支えた「御食国」の淡路・若狭・志摩と、「都」の京都の関係者が集う「御食国・和食の祭典in京都」を開催する。
・実施主体: 御食国・和食の祭典in京都実行委員会

○事業効果

和食の祭典を実施することで、御食国の各地域の食材をPRするとともに、食材を使用したメニュー開発により、「食」による誘客が図れることと、食材を取り扱う事業者の販路拡大が期待できる。

○事業区分(名称)

継 評価業務

NO, 180

一般会計

V - 0 - 1

財務部税務課

○事業費

20,794千円

国庫支出金

0千円

県支出金

0千円

市債

0千円

その他特財

0千円

一般財源 20,794千円

○事業目的

公平、公正な課税を実施する。

○事業概要



○事業概要

固定資産税の課税客体の現況把握及び宅地の評価替えに必要な課税基礎資料等の整備

○事業効果

H33年基準評価替えへの対応並びに適正な課税による自主財源の増加。

○事業区分（名称）

継 個人番号カード関連事業

NO.181

一般会計

V-□-2-□

市民生活部市民課

○事業費

11,429千円

国庫支出金 11,429千円 県支出金 0千円

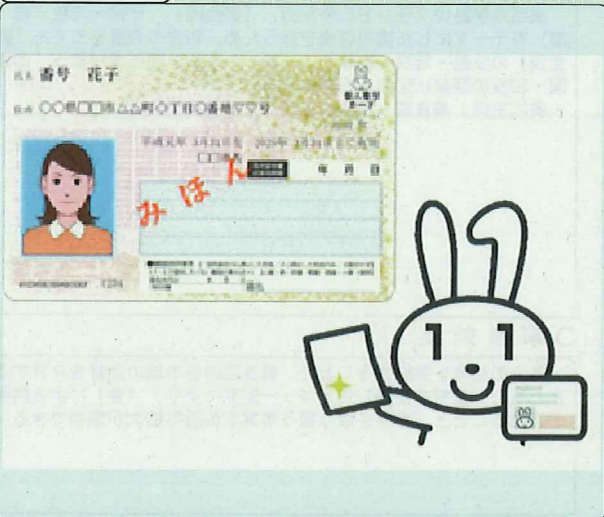
市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 0千円

○事業目的

個人番号カード・通知カードの交付等を円滑に行うことにより、社会保障・税番号制度を推進し、住民の利便性の向上と行政運営の効率化に資する。また、個人番号カードの記載事項の充実（旧姓対応）により、女性活躍推進を図り、個人番号カードの利用範囲の拡大を推進する。

○事業概要



○事業概要

個人番号カード関連事業交付金総務省令により、個人番号カード・通知カード及び関連印刷物の作成、発送並びにその管理、交付・再交付申請書の受付及び管理、電話による紛失届の受付、住民からの問い合わせへの対応等を地方公共団体情報システム機構に委任し、その相当経費を交付金として交付する。また、政府が閣議決定した「女性活躍のための、個人番号カード等の記載事項の充実（旧姓対応）」に関し、住民基本台帳システムを改修する。

○事業効果

社会保障・税番号制度の推進に寄与。住民の利便性の向上に寄与。女性活躍の推進に寄与。

○事業区分（名称）

拡 諸証明書コンビニ交付事業

NO.182

一般会計

V-□-3-□

市民生活部市民課

○事業費

7,700千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 7,700千円

○事業目的

証明書が取得できる場所を増やし、取得できる時間を延ばすことにより住民の利便性の向上を図る。
国が推進する個人番号カードの利用促進を図る。

○事業概要



○事業概要

諸証明書コンビニ交付サービス
対象者：個人番号カードを取得している15歳以上の住民等
取得できる証明：①戸籍謄抄本、②戸籍の附票の写し、③住民票の写し、④住民票記載事項証明書、⑤印鑑登録証明書、⑥所得課税証明書
取扱時間：①～②は平日9：00～17：00、③～⑥は年末年始を除く6：30～23：00
取扱店舗：全国のコンビニエンスストア等約53,000店舗
手数料：①は1通450円、②～⑥は1通300円
その他：コンビニ交付普及のための個人番号カード取得キャンペーン
ア 顔写真撮影・申請書送付等のサービスを実施
イ 住民へのダイレクトメールでの取得勧奨

○事業効果

コンビニ交付の導入前と比べ、証明書を取得できる場所が大幅に増加、取得できる時間が大幅に延長されることにより住民の利便性が格段に向上する。
証明書交付をコンビニ交付へシフトすることにより、窓口でしか処理できない事案に対し、よりきめ細やかな対応が可能になる。

○事業区分(名称)

新 公用車ドライブレコーダー設置事業

NO, 183

一般会計

V - 0 - 4 -

総務部総務課

○事業費

1,750千円

国庫支出金 0千円 県支出金 0千円

市債 0千円 その他特財 0千円

一般財源 1,750千円

○事業目的

職員の安全運転に関する意識及びマナーの向上並びに交通事故の発生時における責任の明確化及び処理の迅速化に資する。

○事業概要



○事業概要

公用車にドライブレコーダーを設置

○事業効果

職員の安全運転に関する意識及びマナーの向上並びに交通事故の発生時における責任の明確化及び処理の迅速化。事故抑制。